

羽田空港新飛行経路に係る航空機騒音の測定結果 (11/1~12/31)

- 騒音測定 の地点ごとに計算した機体サイズ別の実測値の平均と、住民説明会等でお示した推計平均値を比較したところ、11月においては、約80%は推計平均値と同等又はそれ以下、12月においては、約88%は推計平均値と同等又はそれ以下であることが確認できた。
- 結果については、新型コロナウイルスの影響により、通常より便数が少なく、かつ、小型化・軽量化の状況下での結果であることに留意する必要。
- 9月下旬以降、新飛行経路の南風運用が少なく、南風運用時の航空機騒音を主な測定対象としている測定局での騒音発生回数が少なくなっている。一方で北風離陸経路下の測定局における騒音発生回数は増加している。

騒音測定局ごとの実測値の平均と推計平均値の比較

実測値の平均と推計平均値を比較すると、11月は同等:29局(57%)、推計平均値以上:10局(20%)、推計平均値以下:12局(24%)

12月は同等:27局(55%)、推計平均値以上:6局(12%)、推計平均値以下:16局(33%)

※実測値:各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値

【10月】同等:33局(65%)、推計平均値以上:5局(10%)、推計平均値以下:13局(25%)

※「実測値の平均」の小数点を切り上げて、「推計平均値」と比較

推計平均値以上

推計平均値以下

単位:dB

| 測定局 | 大型機 | | | 中型機 | | | 小型機 | | | |
|-----------------------------------|---------|----------|--------------------|--------|---------|--------------------|--------|----------|--------------------|--|
| | 実測値の平均 | | 説明会等でお示していた推計平均値※1 | 実測値の平均 | | 説明会等でお示していた推計平均値※1 | 実測値の平均 | | 説明会等でお示していた推計平均値※1 | |
| | 11月 | 12月 | | 11月 | 12月 | | 11月 | 12月 | | |
| 第五葛西小学校(江戸川区)【C離陸】 | 69.5 | 68.5 | 77~68 | 64.8 | 64.3 | 76~61 | 66.0 | 65.8 | 74~65 | |
| 東京都交通局大島総合庁舎(江東区)【C離陸】 | 69.5 | 67.9 | 74~68 | 65.3 | 64.4 | 73~61 | 65.8 | 65.2 | 71~65 | |
| 国立医薬品食品衛生研究所(川崎市)【B離陸】 | 81.6▲9 | 83.1▲7 | 91 | 81.7 | 80.7 | - | 83.1▲2 | 82.5▲3 | 86 | |
| 羽田小学校(大田区)【B離陸】 | 73.4▲2 | 75.5 | 76 | 73.9 | 71.6 | - | 73.4+2 | 72.2+1 | 72 | |
| 八幡木中学校(川口市)【C着陸】 | 66.0 | 68.6+1 | 68~66 | 63.5 | 63.6 | 64~60 | 64.1 | 63.0 | 65~58 | |
| 岸町公民館(さいたま市)【A悪天/A好天】 | 64.0▲1 | 68.3+3 | 70/66~65 | 61.1 | - | 66~64/62~58 | 60.2 | - | 67~63/63~56 | |
| 袋小学校(北区)【C好天】 | 65.0▲1 | 64.0▲2 | 68~66 | 63.5 | 62.3 | 64~60 | 64.3 | 63.1 | 65~58 | |
| 赤塚第二中学校(板橋区)【A/C着陸】 | 63.2▲2 | 62.7▲3 | 68~66 | 61.8 | 60.5 | 64~60 | 61.2 | 60.9 | 65~58 | |
| 練馬区職員研修所(練馬区)【A/C着陸】 | 65.2▲1 | 64.0▲3 | 70~67 | 63.3 | 62.7 | 66~61 | 62.4 | 61.6 | 67~59 | |
| 千早小学校(豊島区)【C着陸】 | 67.8 | 64.7▲2 | 69~67 | 66.0+1 | 63.6 | 65~61 | 65.1 | 63.4 | 66~59 | |
| 落合第二小学校(新宿区)【C着陸】 | 69.9+1 | 66.8▲1 | 69~68 | 68.4+4 | 66.8+2 | 65~63 | 65.9 | 64.7 | 66~61 | |
| 小淀ホーム(中野区)【C着陸】 | 68.5 | 66.9▲1 | 70~68 | 68.1+3 | 66.1+1 | 66~63 | 65.5 | 64.4 | 67~61 | |
| 広尾中学校(渋谷区)【A/C着陸】 | 68.9▲2 | 68.5▲2 | 71 | 67.6 | 65.5 | - | 65.2+1 | 63.7▲1 | 65 | |
| 田道小学校(目黒区)【A着陸】 | 72.7 | 71.7▲1 | 74~73 | 72.7+2 | 70.8 | 71~69 | 71.1+1 | 69.3 | 71~68 | |
| 高輪台小学校(港区)【C着陸】 | 75.1 | 72.7 | 76~73 | 74.0 | 72.3 | 74~69 | 72.9 | 71.6 | 73~68 | |
| 東京都南部下水道事務所品川出張所(品川区)【A着陸】 | 78.1 | 76.8 | 80~76 | 76.3 | 74.4 | 78~72 | 75.0 | 73.2 | 77~71 | |
| 東京都立産業技術高等専門学校品川キャンパス(品川区)【A/C着陸】 | 70.0▲4 | 68.4▲5 | 74 | 69.2 | 67.9 | - | 68.3+1 | 66.8▲1 | 68 | |
| 東京都下水道局八潮ポンプ所(品川区)【A/C着陸】 | 72.2▲1 | 70.8▲3 | 74 | 71.8 | 68.2 | - | 70.6+3 | 68.6+1 | 68 | |
| 大森第五小学校(大田区)【A着陸】 | 65.0▲4 | 63.8▲5 | 69 | 63.2 | 62.3 | - | 62.2▲2 | 61.5▲3 | 65 | |
| 計 19騒音測定局 | 同等 | 8局(42%) | 5局(26%) | | 9局(69%) | 10局(83%) | | 12局(63%) | 12局(67%) | |
| | 推計平均値以上 | 1局(5%) | 2局(11%) | | 4局(31%) | 2局(17%) | | 5局(26%) | 2局(11%) | |
| | 推計平均値以下 | 10局(53%) | 12局(63%) | | 0局(-) | 0局(-) | | 2局(11%) | 4局(22%) | |

※1 住民説明会等でお示した推計平均値のうち、各測定局における想定高度や想定経路からの側方距離に対応する値

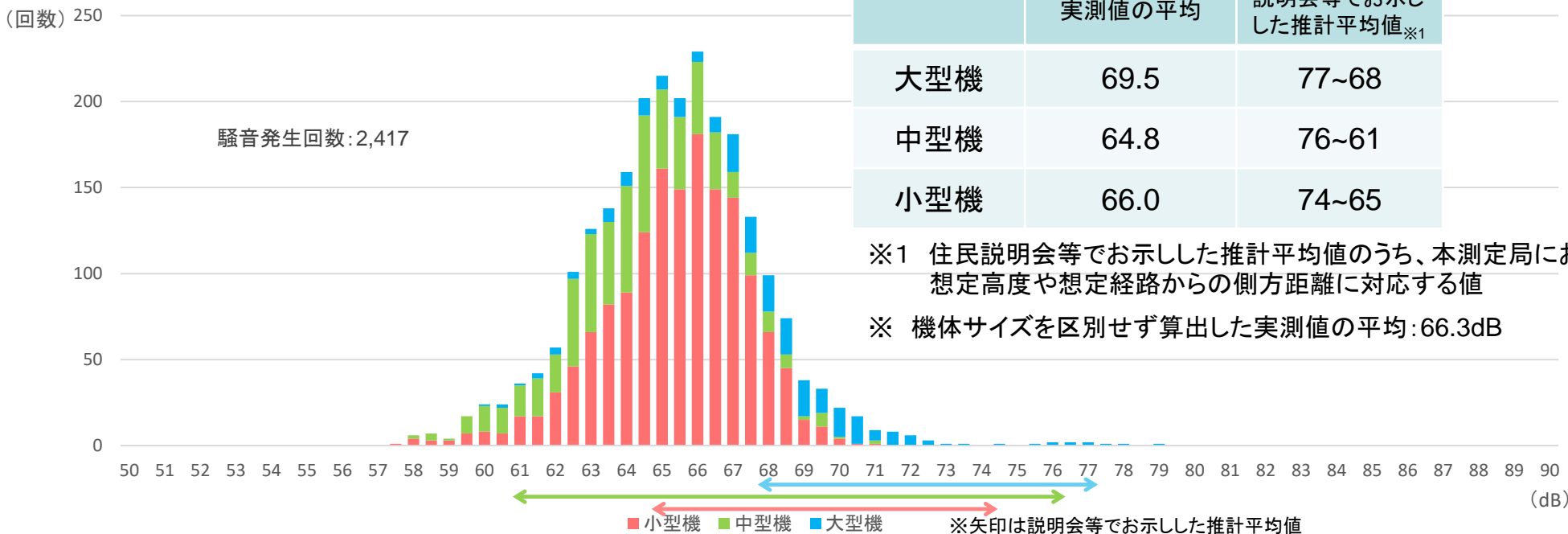
【測定結果(11月)】江戸川区立第五葛西小学校

○飛行経路と測定地点の位置関係等

- ・C滑走路北向き出発経路の側方200m程度に位置する。高度約3,000~6,000ft(約900~1,800m)。
- ・騒音の影響を抑えるため、離陸後、急上昇方式または最適上昇方式のいずれかを実施する騒音軽減運航方式を採用している。

○実測値の分布

実測値(各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値)ごとにその発生回数をお示しすると、以下のとおり。



| | | |
|------|-----------|------|
| Lden | 4月~10月 | 11月 |
| | 38.2~46.5 | 47.1 |

Lden: 航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標
 * 実測値及びLdenの算出に当たっては、新飛行経路を飛行した航空機の騒音以外の音は除いている。

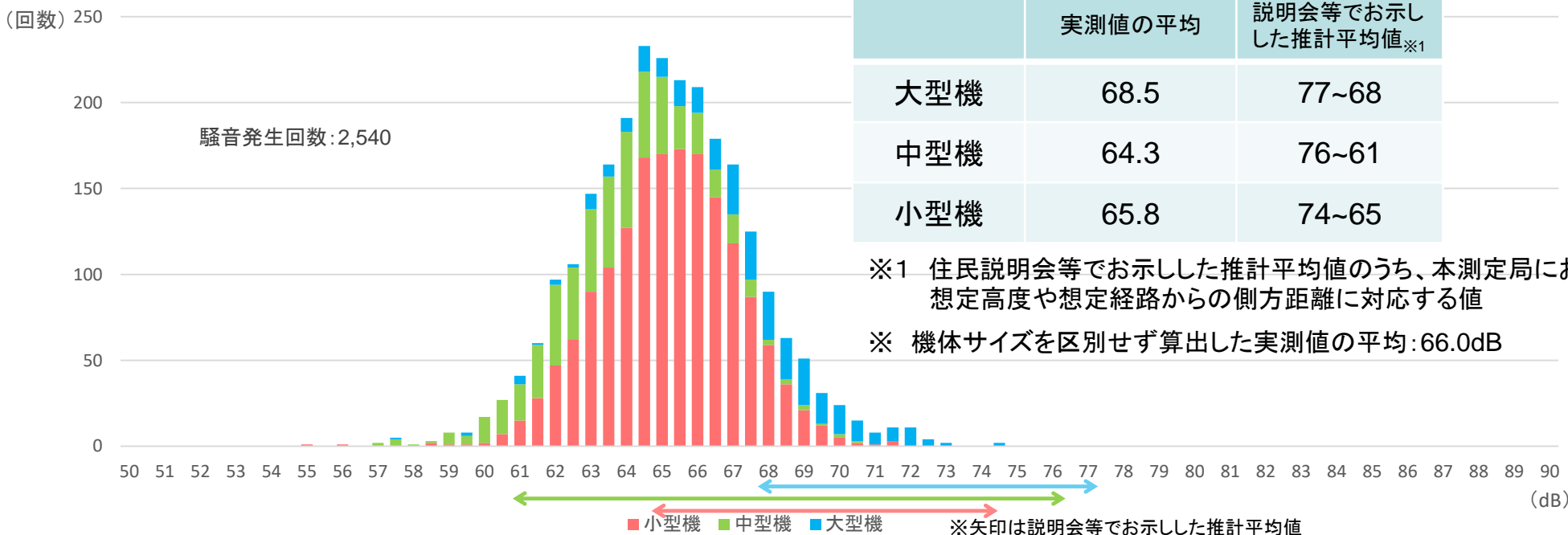
【測定結果(12月)】江戸川区立第五葛西小学校

○飛行経路と測定地点の位置関係等

- ・C滑走路北向き出発経路の側方200m程度に位置する。高度約3,000~6,000ft(約900~1,800m)。
- ・騒音の影響を抑えるため、離陸後、急上昇方式または最適上昇方式のいずれかを実施する騒音軽減運航方式を採用している。

○実測値の分布

実測値(各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値)ごとにその発生回数をお示しすると、以下のとおり。



| Lden | 4月~11月 | 12月 | 平均 |
|------|-----------|------|------|
| | 38.2~47.1 | 46.9 | 44.0 |

Lden: 航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標
 * 実測値及びLdenの算出に当たっては、新飛行経路を飛行した航空機の騒音以外の音は除いている。

【測定結果(11月)】東京都交通局大島総合庁舎

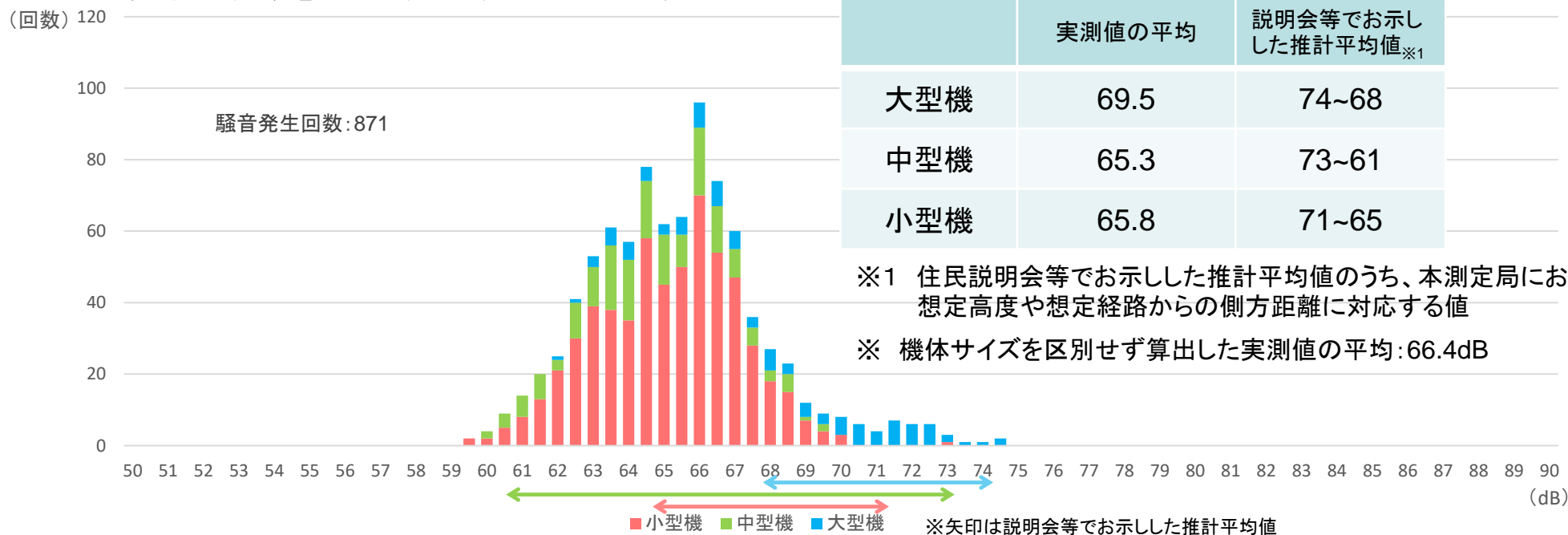
○飛行経路と測定地点の位置関係等

- ・C滑走路北向き出発経路の側方500m程度に位置する。高度約4,000～6,000ft(約1,200～1,800m)。
- ・騒音の影響を抑えるため、離陸後、急上昇方式または最適上昇方式のいずれかを実施する騒音軽減運航方式を採用している。

○実測値の分布

実測値(各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値)

ごとにその発生回数をお示しすると、以下のとおり。



| | | |
|------|-----------|------|
| Lden | 4月～10月 | 11月 |
| | 33.7～41.9 | 42.9 |

Lden: 航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標
 * 実測値及びLdenの算出に当たっては、新飛行経路を飛行した航空機の騒音以外の音は除いている。

【測定結果(12月)】東京都交通局大島総合庁舎

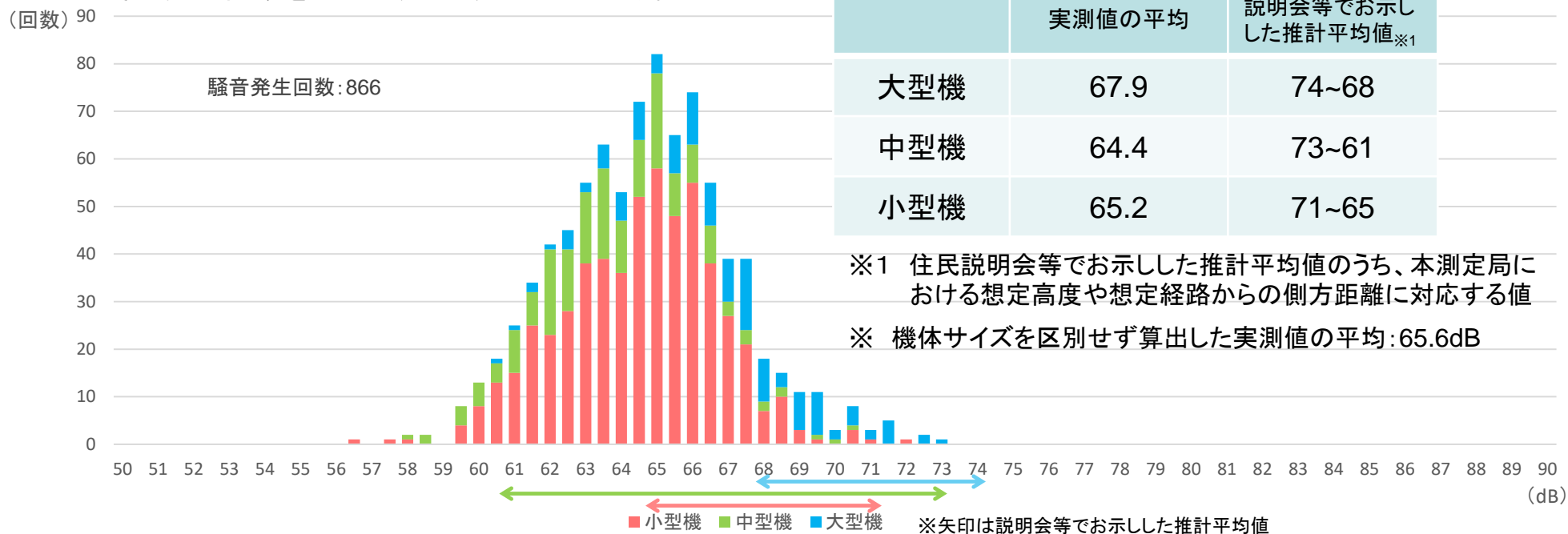
○飛行経路と測定地点の位置関係等

- ・C滑走路北向き出発経路の側方500m程度に位置する。高度約4,000～6,000ft(約1,200～1,800m)。
- ・騒音の影響を抑えるため、離陸後、急上昇方式または最適上昇方式のいずれかを実施する騒音軽減運航方式を採用している。

○実測値の分布

実測値(各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値)

ごとにその発生回数をお示しすると、以下のとおり。



| Lden | 4月～11月 | 12月 | 平均 |
|------|-----------|------|------|
| | 33.7～42.9 | 42.1 | 40.3 |

Lden: 航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標
 * 実測値及びLdenの算出に当たっては、新飛行経路を飛行した航空機の騒音以外の音は除いている。

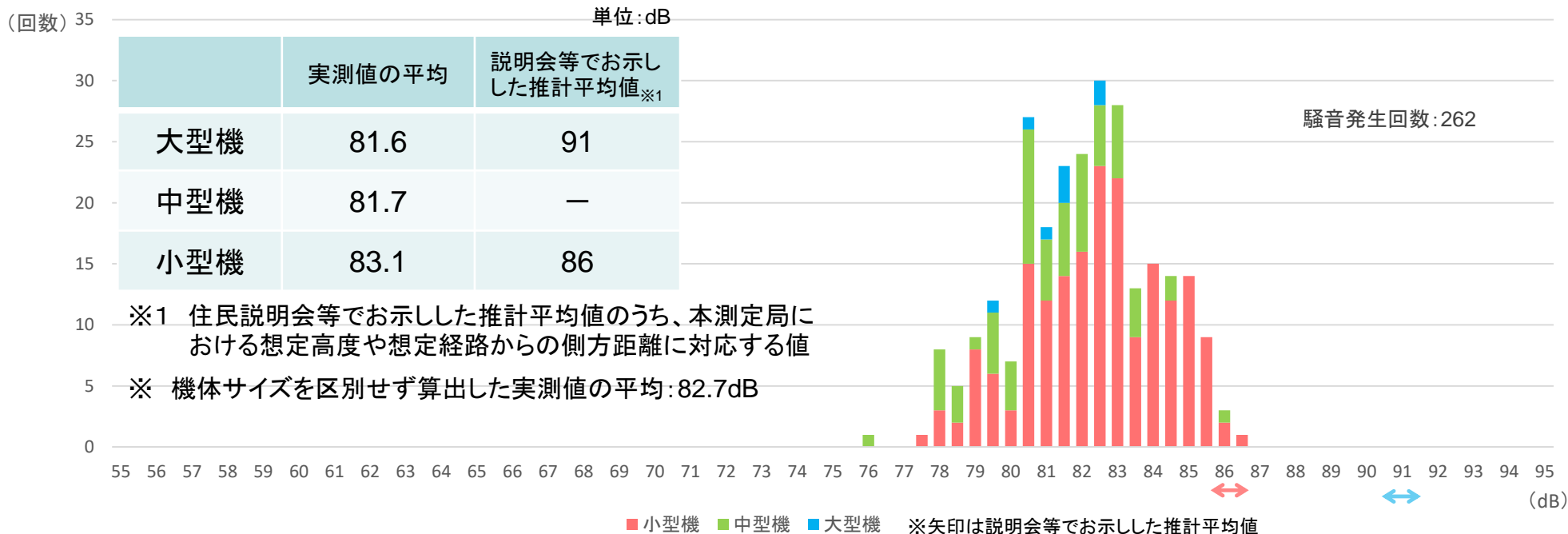
【測定結果(11月)】国立医薬品食品衛生研究所

○飛行経路と測定地点の位置関係等

- ・B滑走路西向き出発経路のほぼ直下に位置する。高度約1,000ft(約300m)。
- ・騒音の影響を抑えるため、離陸後、急上昇方式により高度600ft(約180m)に達した後、速やかに海側へ旋回するなどの騒音軽減運航方式を採用している。

○実測値の分布

実測値(各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値)
ごとにその発生回数をお示しすると、以下のとおり。



| | | |
|------|-----------|------|
| Lden | 4月～10月 | 11月 |
| | 49.3～56.4 | 51.7 |

Lden: 航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標
* 実測値及びLdenの算出に当たっては、新飛行経路を飛行した航空機の騒音以外の音は除いている。

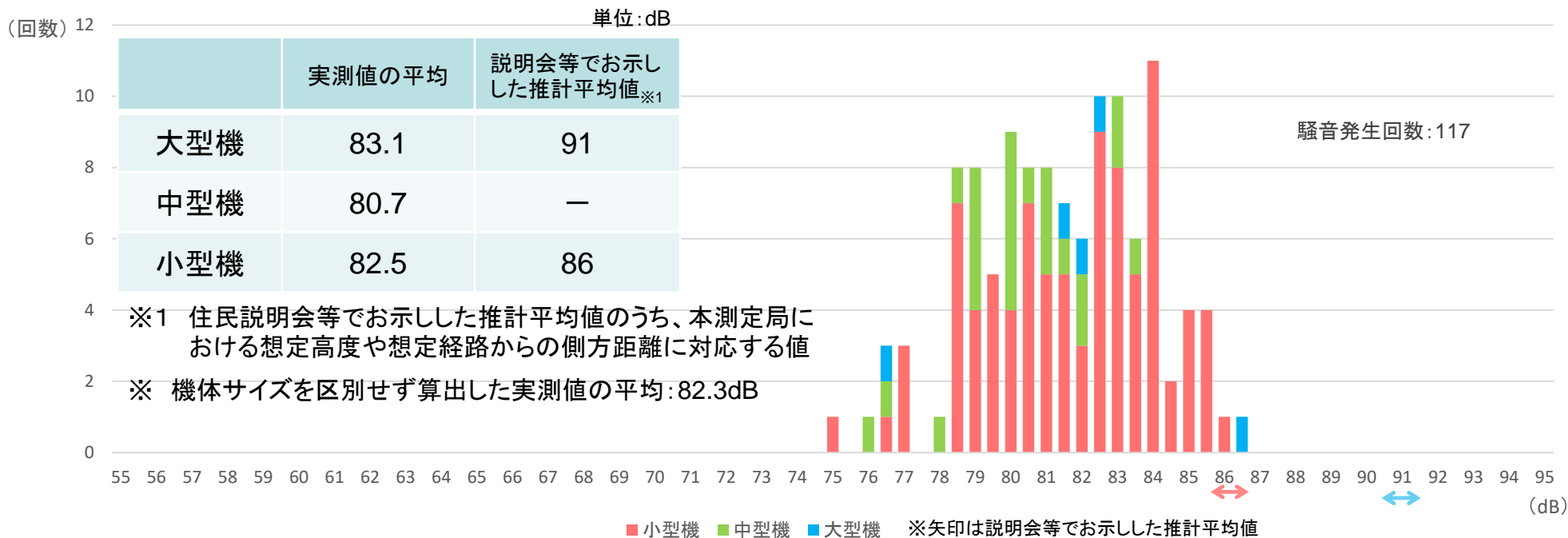
【測定結果(12月)】国立医薬品食品衛生研究所

○飛行経路と測定地点の位置関係等

- ・B滑走路西向き出発経路のほぼ直下に位置する。高度約1,000ft(約300m)。
- ・騒音の影響を抑えるため、離陸後、急上昇方式により高度600ft(約180m)に達した後、速やかに海側へ旋回するなどの騒音軽減運航方式を採用している。

○実測値の分布

実測値(各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値)
ごとにその発生回数をお示しすると、以下のとおり。



| Lden | 4月～11月 | 12月 | 平均 |
|------|-----------|------|------|
| | 49.3～56.4 | 47.1 | 52.8 |

Lden: 航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標
* 実測値及びLdenの算出に当たっては、新飛行経路を飛行した航空機の騒音以外の音は除いている。

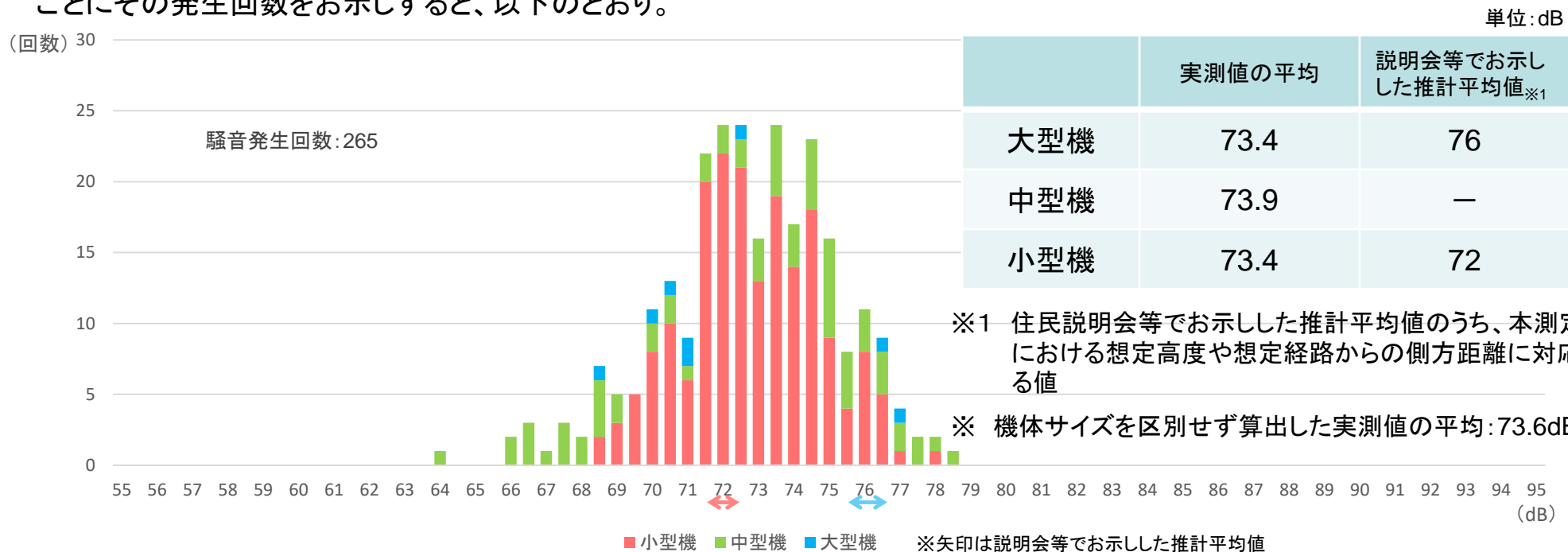
【測定結果(11月)】大田区立羽田小学校

○飛行経路と測定地点の位置関係等

- ・B滑走路西側出発経路の側方1km程度、羽田空港からは800m程度に位置する。高度約500ft(約150m)。
- ・騒音の影響を極力抑えるため、離陸後、急上昇方式により高度600ft(約180m)に達した後、速やかに海側へ旋回するなどの騒音軽減運航方式を採用している。

○実測値の分布

実測値(各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値)ごとにその発生回数をお示しすると、以下のとおり。



| | | |
|------|-----------|------|
| Lden | 4月～10月 | 11月 |
| | 38.9～45.9 | 42.9 |

Lden: 航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標
 * 実測値及びLdenの算出に当たっては、新飛行経路を飛行した航空機の騒音以外の音は除いている。

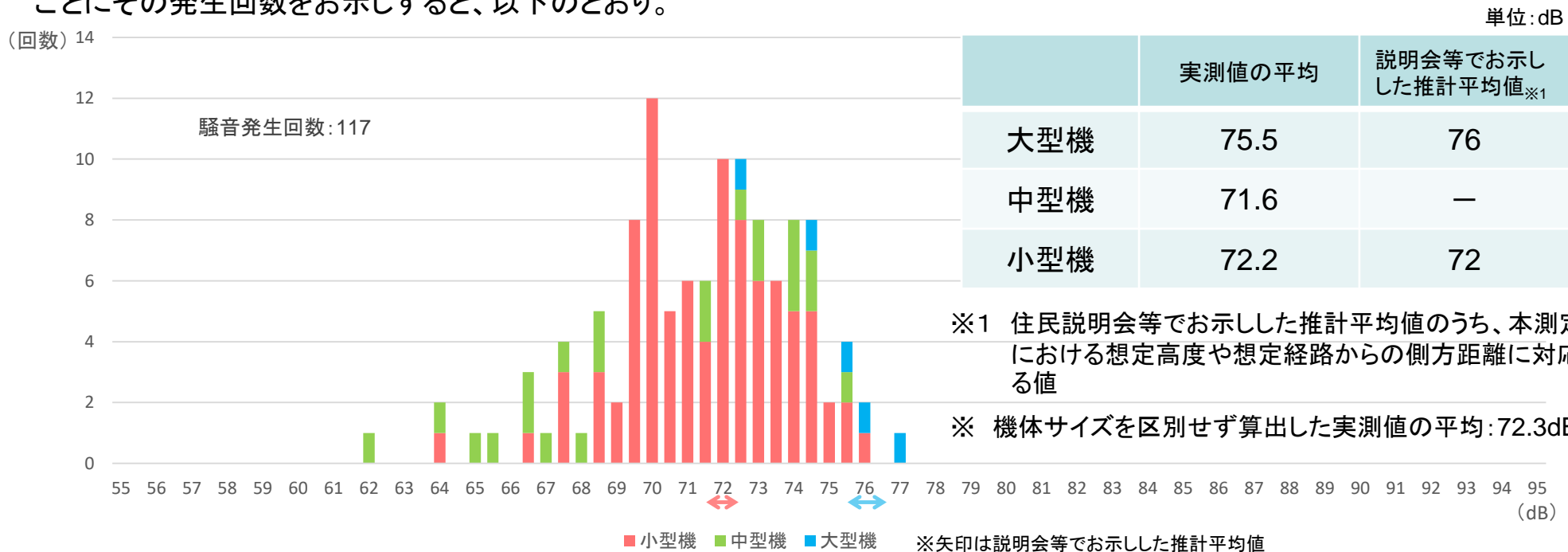
【測定結果(12月)】大田区立羽田小学校

○飛行経路と測定地点の位置関係等

- ・B滑走路西側出発経路の側方1km程度、羽田空港からは800m程度に位置する。高度約500ft(約150m)。
- ・騒音の影響を極力抑えるため、離陸後、急上昇方式により高度600ft(約180m)に達した後、速やかに海側へ旋回するなどの騒音軽減運航方式を採用している。

○実測値の分布

実測値(各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値)ごとにその発生回数をお示しすると、以下のとおり。



| Lden | 4月～11月 | 12月 | 平均 |
|------|-----------|------|------|
| | 38.9～45.9 | 38.3 | 43.0 |

Lden: 航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標
 * 実測値及びLdenの算出に当たっては、新飛行経路を飛行した航空機の騒音以外の音は除いている。

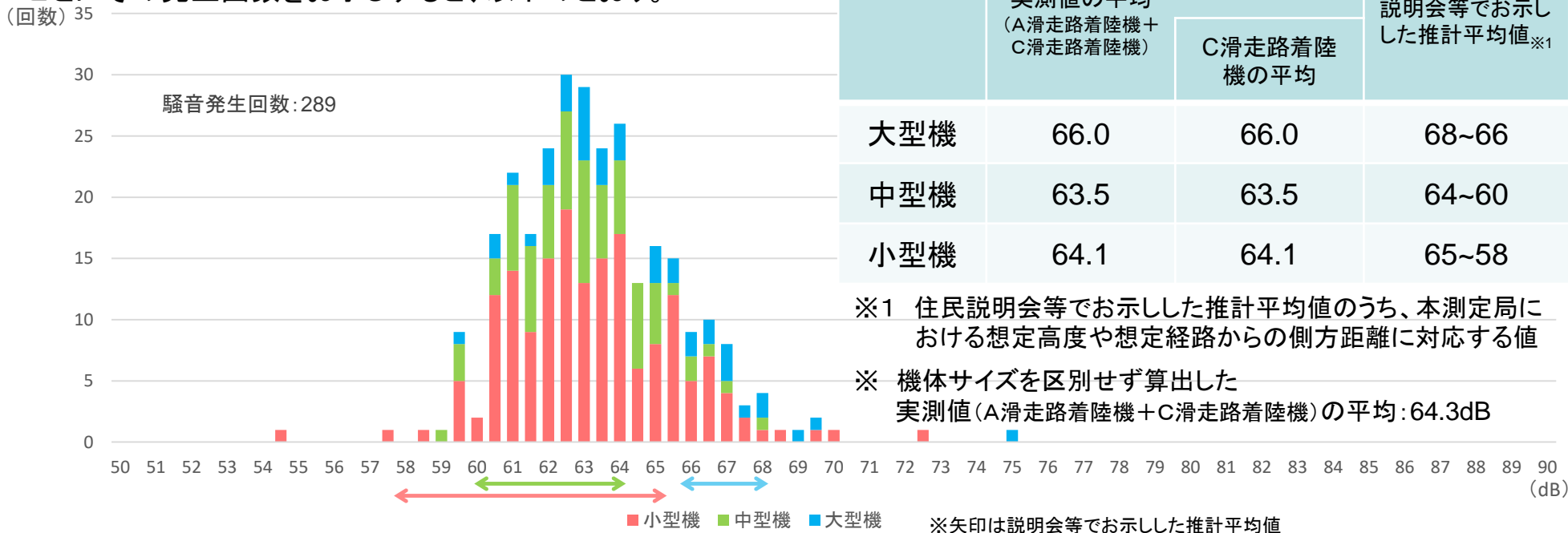
【測定結果(11月)】川口市立八幡木中学校

○飛行経路と測定地点の位置関係等

- ・C滑走路好天着陸経路、C滑走路悪天着陸経路の直下に位置する。高度約4,000~4,500ft(約1,200~1,350m)。
- ・羽田空港からは好天着陸経路で33km程度、悪天着陸経路で42km程度に位置する。
- ・A滑走路着陸経路を使用した航空機は距離が遠いため測定されていない。

○実測値の分布

実測値(各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値)ごとにその発生回数をお示しすると、以下のとおり。



| | | |
|------|-----------|------|
| Lden | 4月~10月 | 11月 |
| | 31.5~37.8 | 35.2 |

Lden: 航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標
* 実測値及びLdenの算出に当たっては、新飛行経路を飛行した航空機の騒音以外の音は除いている。

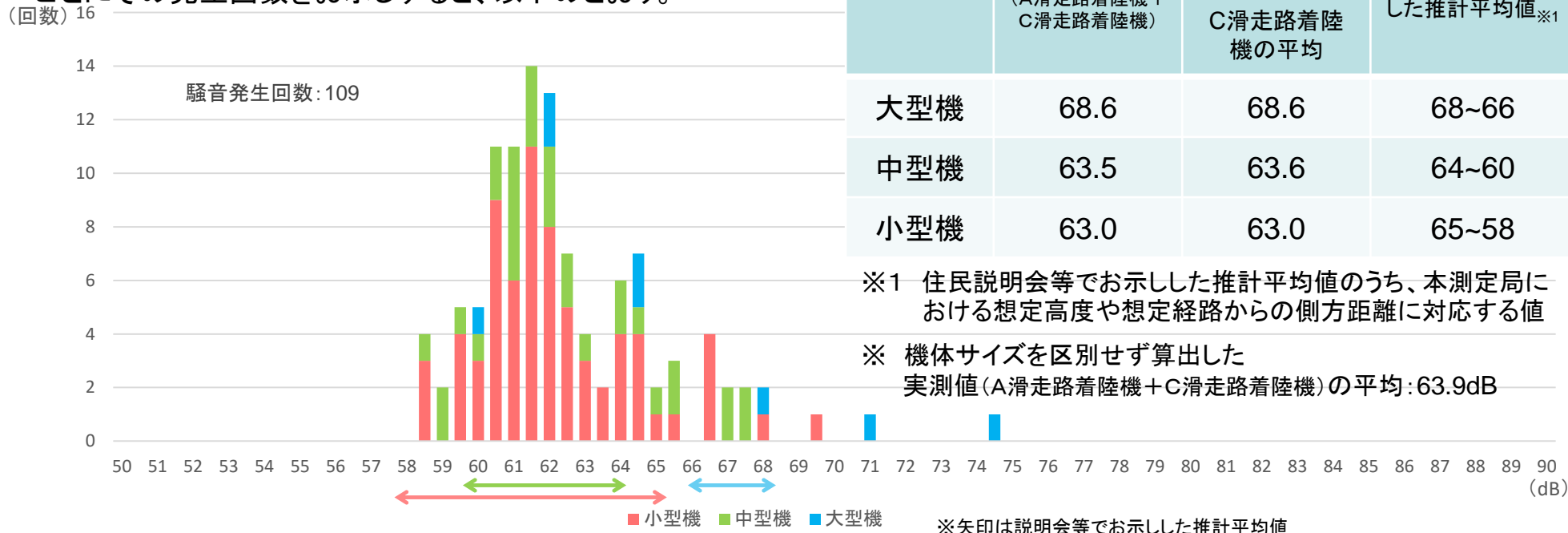
【測定結果(12月)】川口市立八幡木中学校

○飛行経路と測定地点の位置関係等

- ・C滑走路好天着陸経路、C滑走路悪天着陸経路の直下に位置する。高度約4,000～4,500ft(約1,200～1,350m)。
- ・羽田空港からは好天着陸経路で33km程度、悪天着陸経路で42km程度に位置する。
- ・A滑走路着陸経路を使用した航空機は距離が遠いため測定されていない。

○実測値の分布

実測値（各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値）ごとにその発生回数をお示しすると、以下のとおり。



| Lden | 4月～11月 | 12月 | 平均 |
|------|--------|-----------|------|
| | | 31.5～37.8 | 30.7 |

Lden: 航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標
* 実測値及びLdenの算出に当たっては、新飛行経路を飛行した航空機の騒音以外の音は除いている。

【測定結果(11月)】さいたま市立岸町公民館

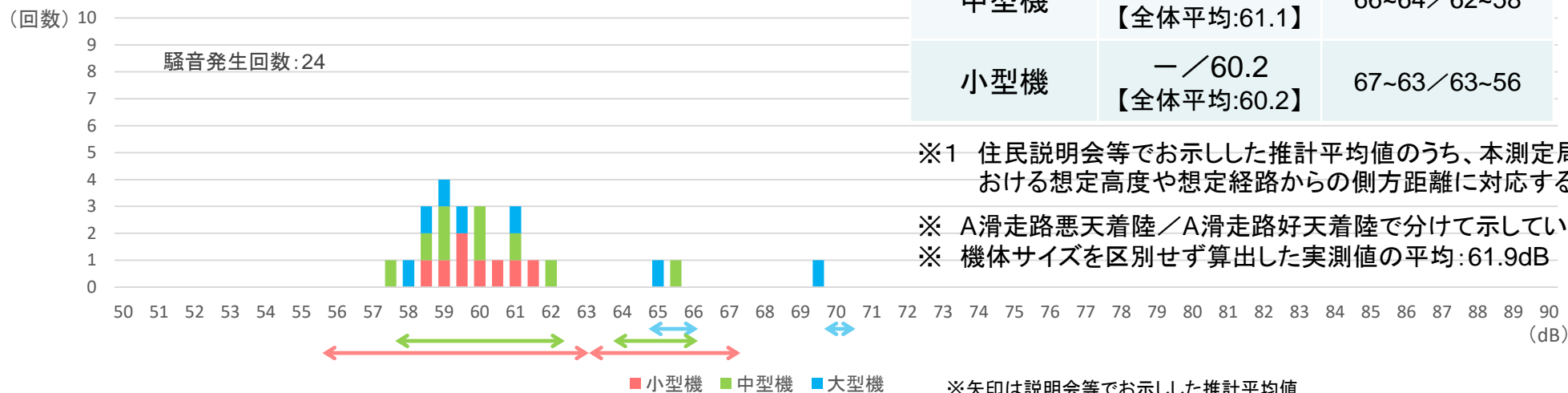
○飛行経路と測定地点の位置関係等

- ・A滑走路好天着陸経路から1km程度、A滑走路悪天着陸経路から400m程度、羽田空港からは37km程度に位置する。高度約3,000~5,000ft (約900~1,500m)。
- ・A滑走路悪天着陸経路よりのA滑走路好天着陸経路との間に位置する。

単位: dB

○実測値の分布

実測値(各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値)ごとにその発生回数をお示しすると、以下のとおり。


Lden

4月~10月

11月

20.9~26.3

21.3

Lden: 航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標

* 実測値及びLdenの算出に当たっては、新飛行経路を飛行した航空機の騒音以外の音は除いている。

【測定結果(12月)】さいたま市立岸町公民館

○飛行経路と測定地点の位置関係等

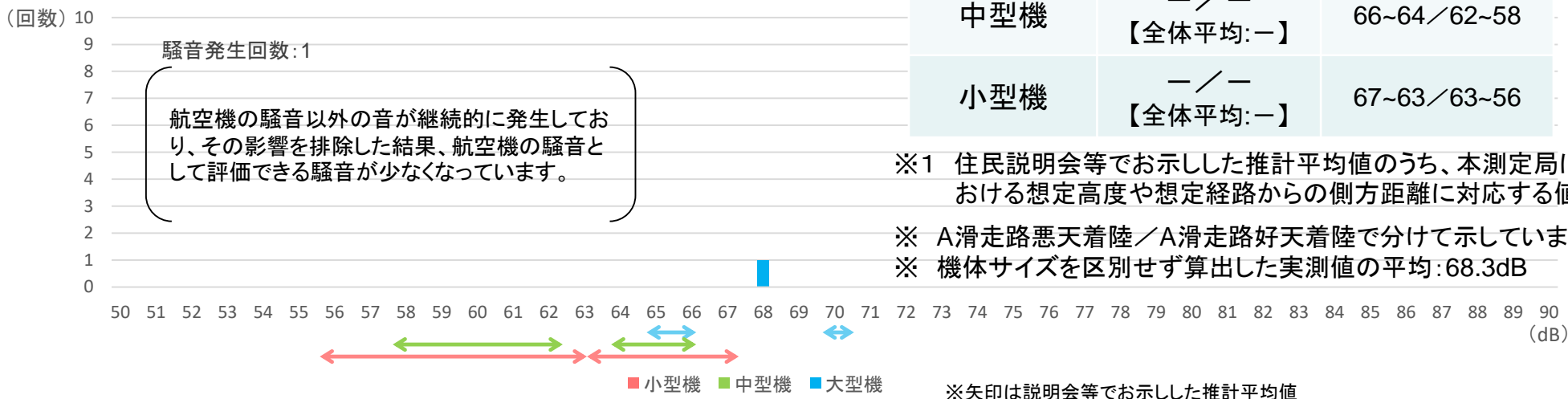
- ・A滑走路好天着陸経路から1km程度、A滑走路悪天着陸経路から400m程度、羽田空港からは37km程度に位置する。高度約3,000~5,000ft(約900~1,500m)。
- ・A滑走路悪天着陸経路よりのA滑走路好天着陸経路との間に位置する。

単位: dB

○実測値の分布

実測値(各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値)ごとにその発生回数をお示しすると、以下のとおり。

| | 実測値の平均 | 説明会等でお示した推計平均値※1 |
|-----|-------------------------|------------------|
| 大型機 | — / 68.3 【全体平均:68.3】 | 70 / 66~65 |
| 中型機 | — / — 【全体平均:—】 | 66~64 / 62~58 |
| 小型機 | — / — 【全体平均:—】 | 67~63 / 63~56 |



| Lden | 4月~11月 | 12月 | 平均 |
|------|-----------|------|------|
| | 20.9~26.3 | 11.8 | 23.7 |

Lden: 航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標
 * 実測値及びLdenの算出に当たっては、新飛行経路を飛行した航空機の騒音以外の音は除いている。

【測定結果(11月)】北区立袋小学校

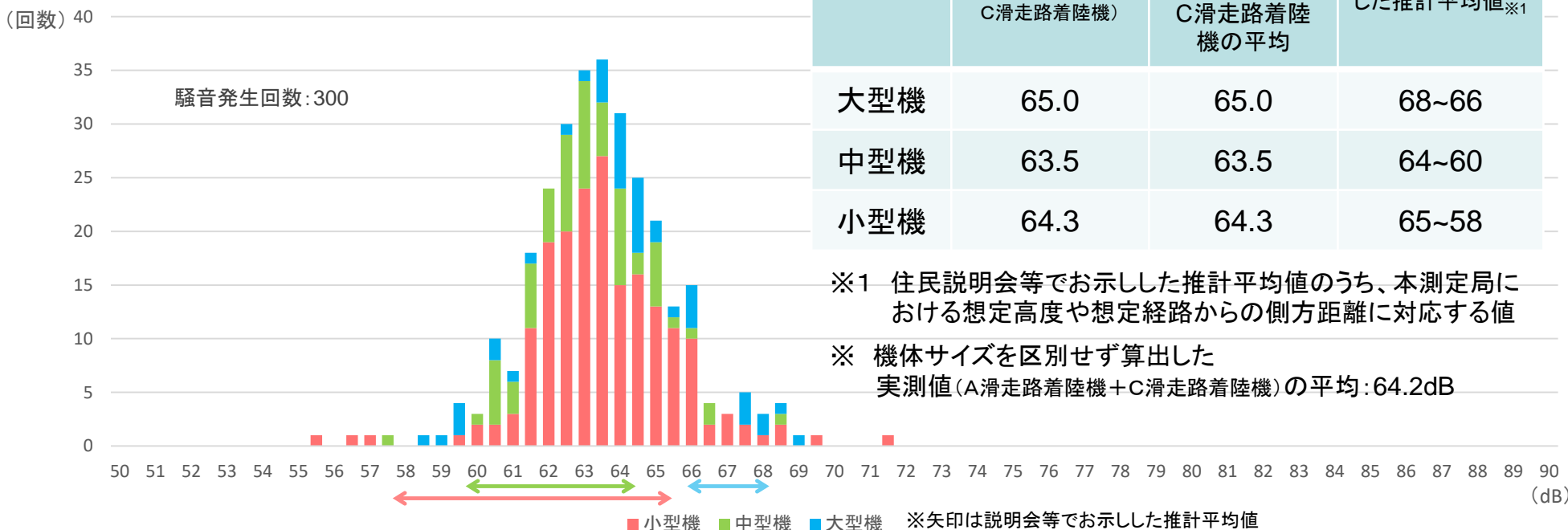
○飛行経路と測定地点の位置関係等

- ・C滑走路好天着陸経路のほぼ直下、羽田空港からは27km程度に位置する。高度約4,000~4,500ft(約1,200~1,350m)。
- ・他の経路を使用した航空機からは距離が遠いため測定されていない。

○実測値の分布

実測値(各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値)ごとにその発生回数をお示しすると、以下のとおり。

単位: dB



| | | |
|------|-----------|------|
| Lden | 4月~10月 | 11月 |
| | 32.4~39.0 | 36.0 |

Lden: 航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標
 * 実測値及びLdenの算出に当たっては、新飛行経路を飛行した航空機の騒音以外の音は除いている。

【測定結果(12月)】北区立袋小学校

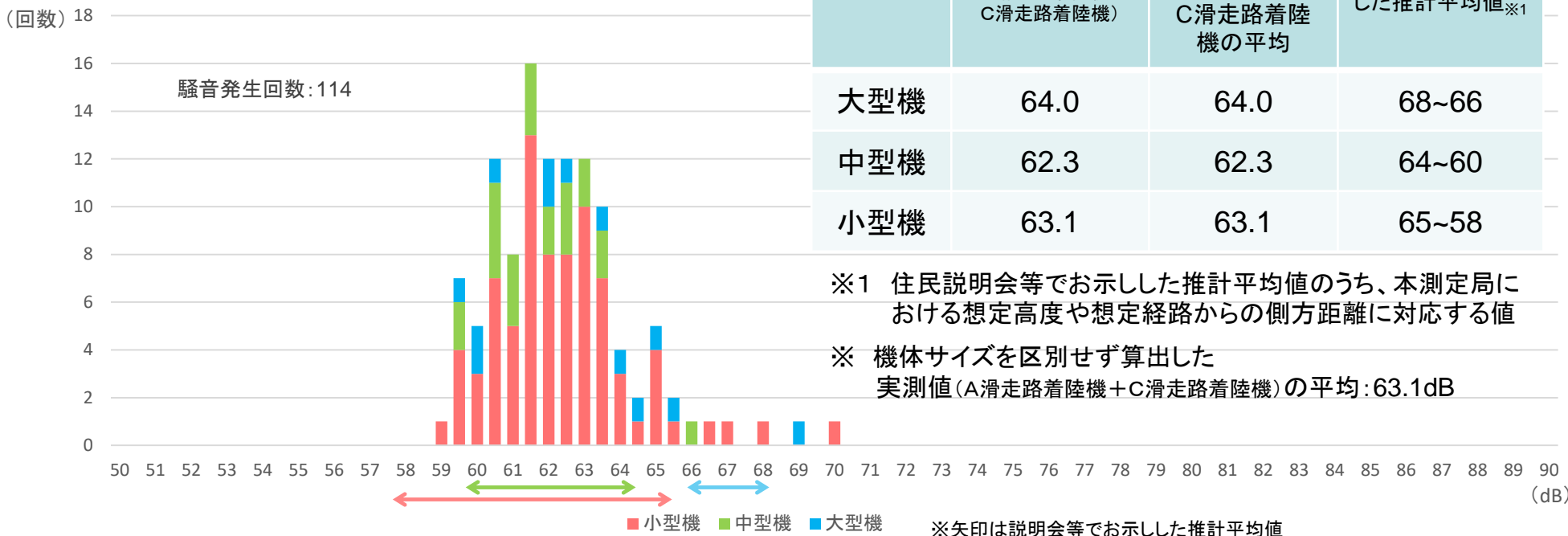
○飛行経路と測定地点の位置関係等

- ・C滑走路好天着陸経路のほぼ直下、羽田空港からは27km程度に位置する。高度約4,000~4,500ft(約1,200~1,350m)。
- ・他の経路を使用した航空機からは距離が遠いため測定されていない。

○実測値の分布

実測値(各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値)ごとにその発生回数をお示しすると、以下のとおり。

単位: dB



| | | | |
|------|-----------|------|------|
| Lden | 4月~11月 | 12月 | 平均 |
| | 32.4~39.0 | 31.3 | 36.4 |

Lden: 航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標
* 実測値及びLdenの算出に当たっては、新飛行経路を飛行した航空機の騒音以外の音は除いている。

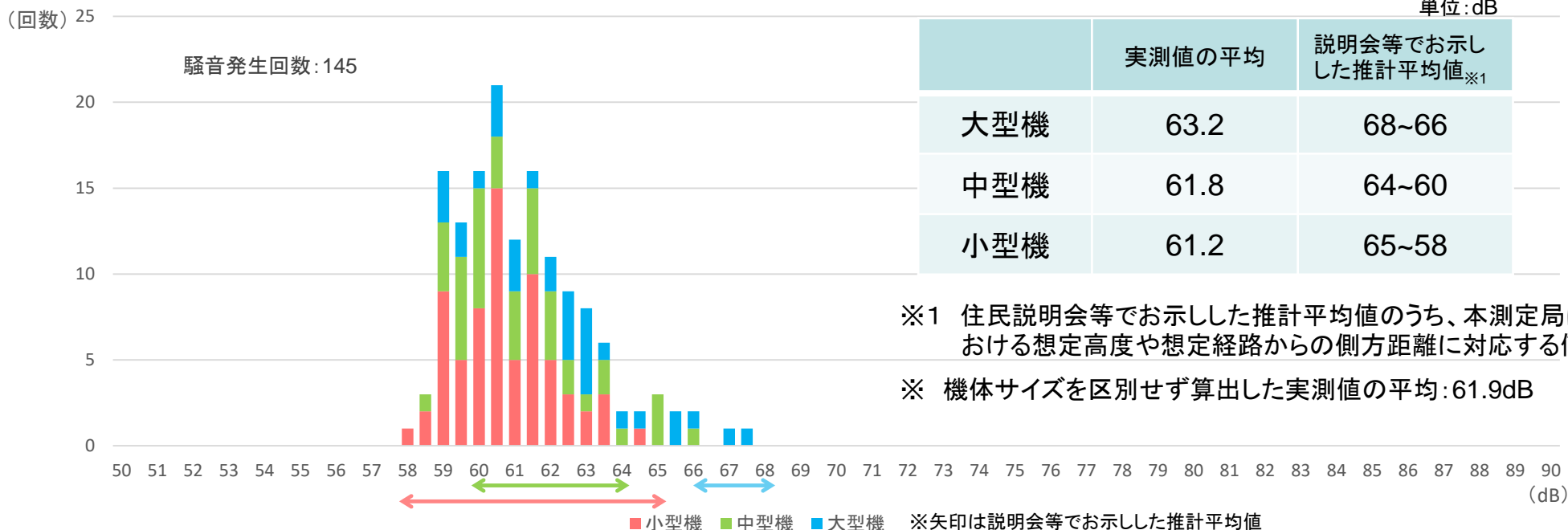
【測定結果(11月)】板橋区立赤塚第二中学校

○飛行経路と測定地点の位置関係等

- ・A滑走路好天着陸経路とC滑走路悪天着陸経路のほぼ直下に位置する。高度約4,000~4,500ft (約1,200~1,350m)。
- ・A滑走路悪天着陸経路から1.5km程度、C滑走路好天着陸経路から6km程度に位置する。
- ・羽田空港からは28km程度に位置する。

○実測値の分布

実測値（各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値）
ごとにその発生回数をお示すると、以下のとおり。



| | | |
|------|-----------|------|
| Lden | 4月~10月 | 11月 |
| | 27.7~33.0 | 30.8 |

Lden: 航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標
* 実測値及びLdenの算出に当たっては、新飛行経路を飛行した航空機の騒音以外の音は除いている。

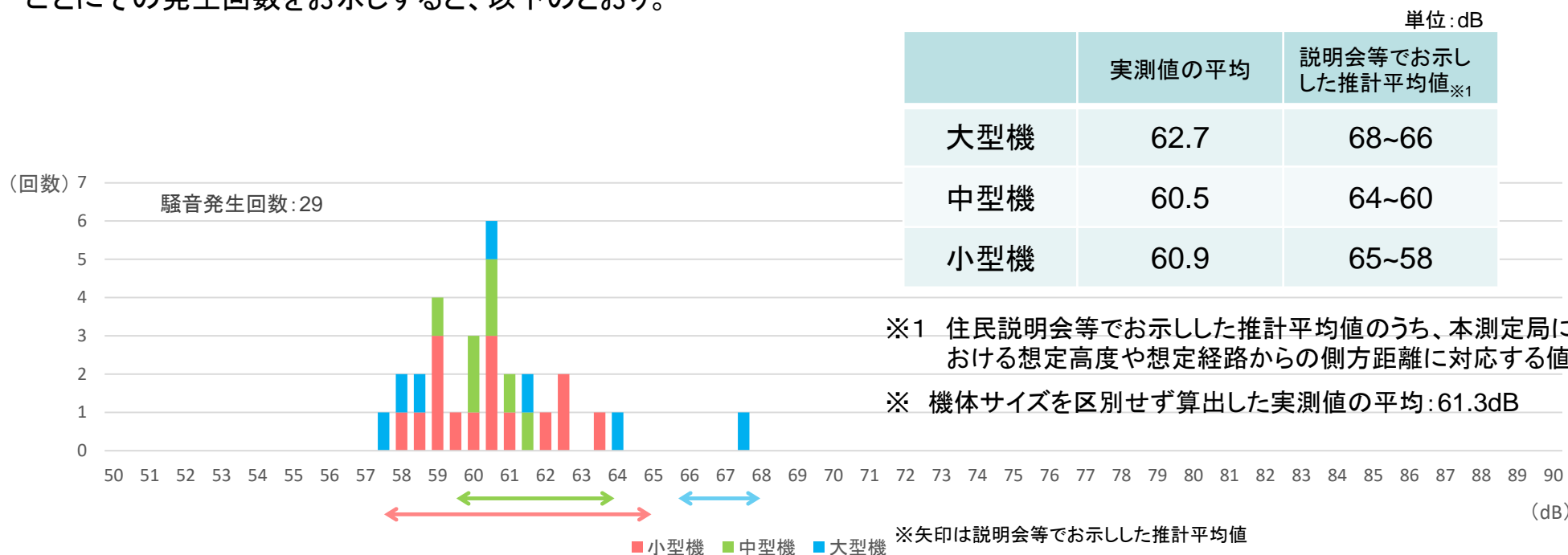
【測定結果(12月)】板橋区立赤塚第二中学校

○飛行経路と測定地点の位置関係等

- ・A滑走路好天着陸経路とC滑走路悪天着陸経路のほぼ直下に位置する。高度約4,000～4,500ft (約1,200～1,350m)。
- ・A滑走路悪天着陸経路から1.5km程度、C滑走路好天着陸経路から6km程度に位置する。
- ・羽田空港からは28km程度に位置する。

○実測値の分布

実測値（各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値）
ごとにその発生回数をお示しすると、以下のとおり。



| Lden | 4月～11月 | 12月 | 平均 |
|------|-----------|------|------|
| | 27.7～33.0 | 23.8 | 30.2 |

Lden：航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標
* 実測値及びLdenの算出に当たっては、新飛行経路を飛行した航空機の騒音以外の音は除いている。

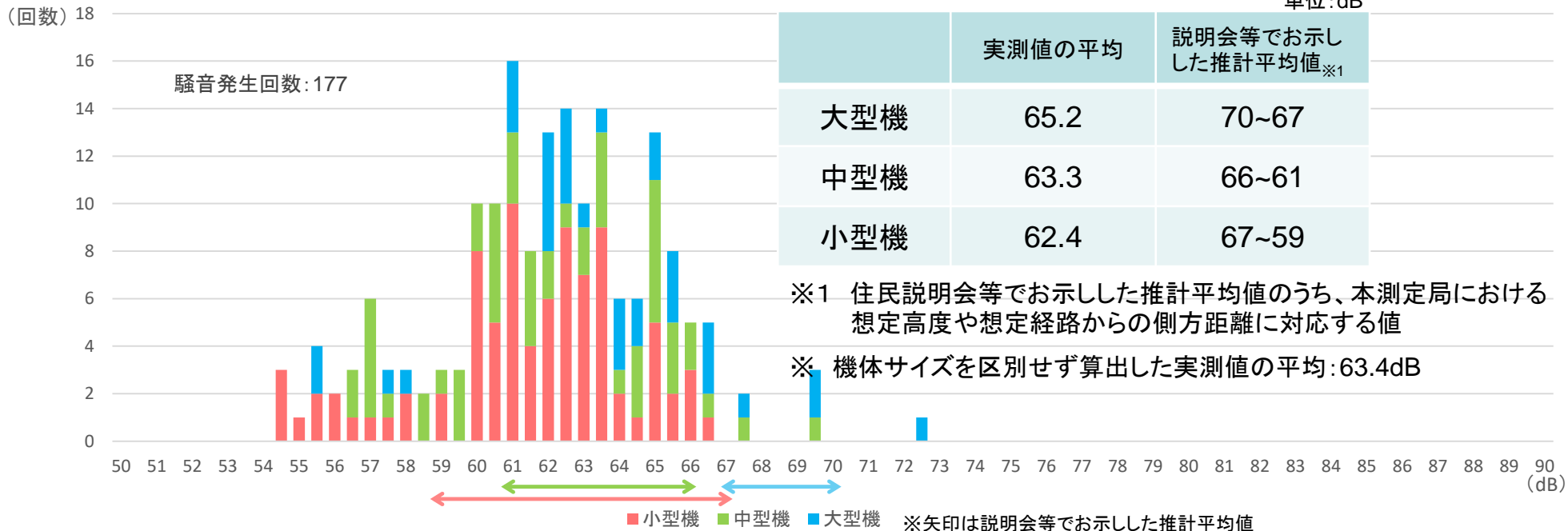
【測定結果(11月)】練馬区職員研修所

○飛行経路と測定地点の位置関係等

- ・A滑走路着陸経路とC滑走路悪天着陸経路のほぼ中間に位置し、両経路の音の差が小さい。
- ・A滑走路着陸経路から700m程度、C滑走路好天着陸経路から3km程度、C滑走路悪天着陸経路から1km程度に位置する。高度約3,000~4,000ft(約900~1,200m)。
- ・羽田空港からは23km程度に位置する。
- ・C滑走路好天着陸経路を使用した航空機は距離が遠いため音が小さい。

○実測値の分布

実測値(各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値)ごとにその発生回数をお示しすると、以下のとおり。



| | | |
|------|-----------|------|
| Lden | 4月~10月 | 11月 |
| | 30.4~35.9 | 32.9 |

Lden: 航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標
 * 実測値及びLdenの算出に当たっては、新飛行経路を飛行した航空機の騒音以外の音は除いている。

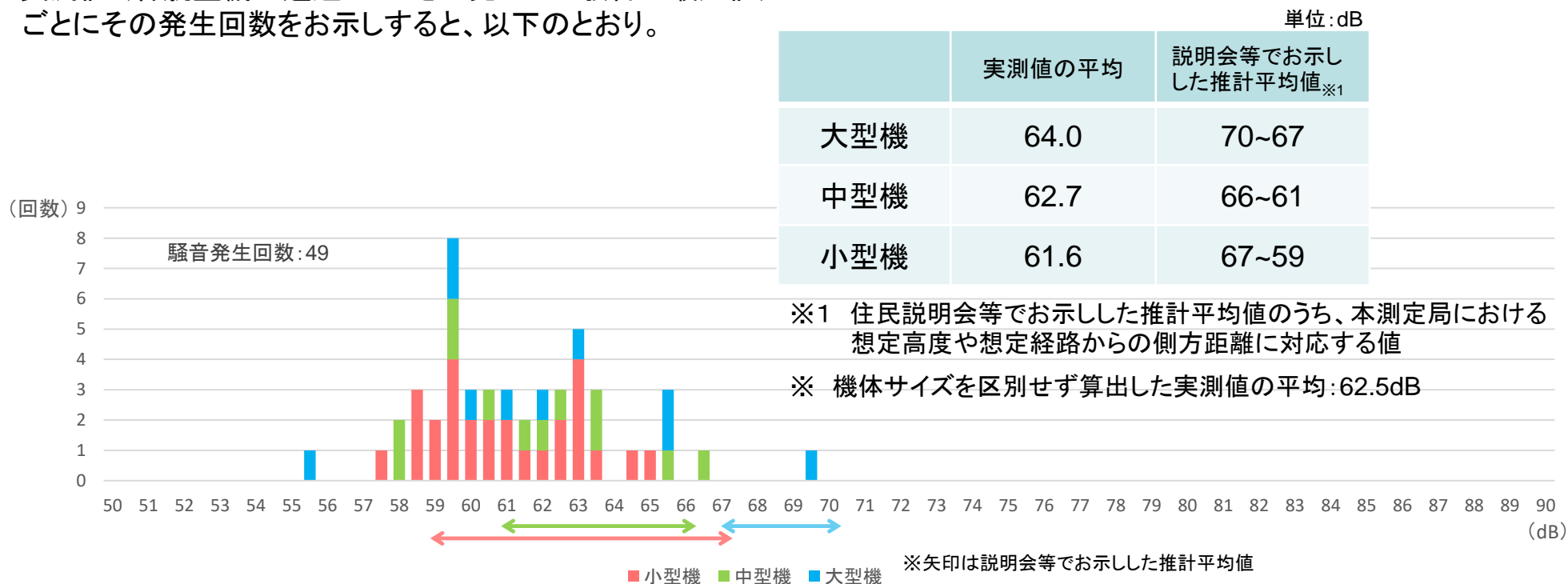
【測定結果(12月)】練馬区職員研修所

○飛行経路と測定地点の位置関係等

- ・A滑走路着陸経路とC滑走路悪天着陸経路のほぼ中間に位置し、両経路の音の差が小さい。
- ・A滑走路着陸経路から700m程度、C滑走路好天着陸経路から3km程度、C滑走路悪天着陸経路から1km程度に位置する。高度約3,000~4,000ft(約900~1,200m)。
- ・羽田空港からは23km程度に位置する。
- ・C滑走路好天着陸経路を使用した航空機は距離が遠いため音が小さい。

○実測値の分布

実測値(各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値)ごとにその発生回数をお示しすると、以下のとおり。



| Lden | 4月~11月 | 12月 | 平均 |
|------|-----------|------|------|
| | 30.4~35.9 | 27.4 | 32.9 |

Lden: 航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標
 * 実測値及びLdenの算出に当たっては、新飛行経路を飛行した航空機の騒音以外の音は除いている。

【測定結果(11月)】豊島区立千早小学校

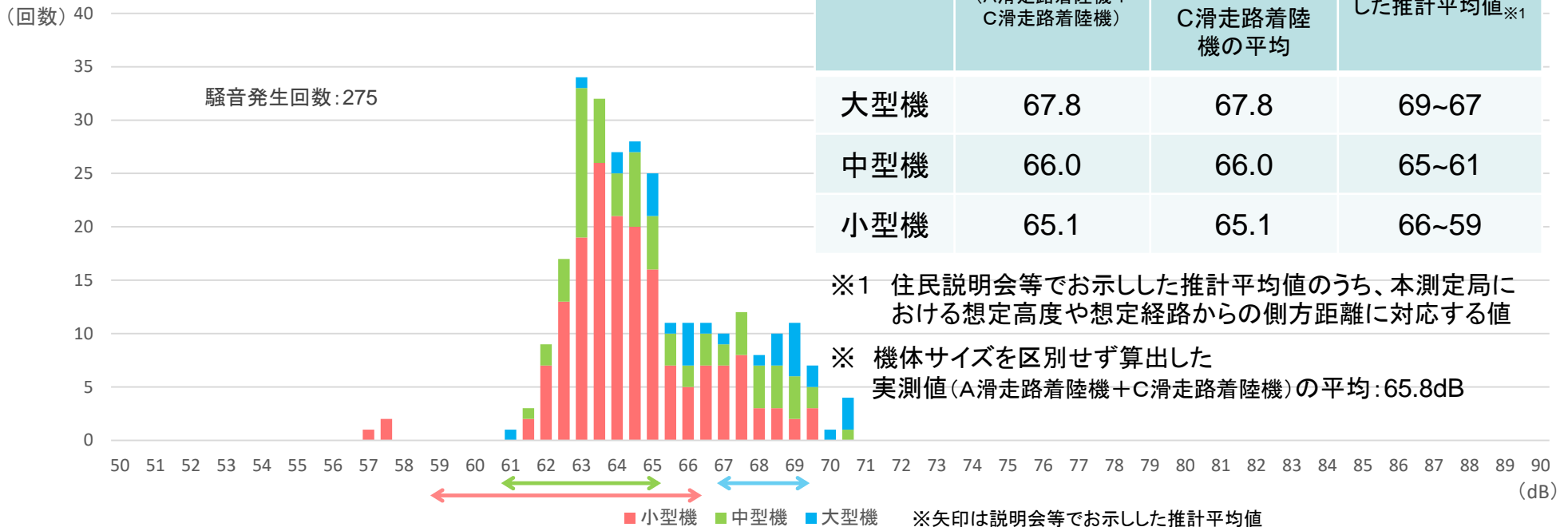
○飛行経路と測定地点の位置関係等

- ・C滑走路好天時着陸経路のほぼ直下、羽田空港からは21km程度に位置する。高度約3,500~4,000ft(約1,050~1,200m)。
- ・A滑走路着陸経路を使用した航空機は距離が遠いため測定されていない。C滑走路悪天着陸経路を使用した航空機は距離が遠いため音が小さい。

○実測値の分布

実測値(各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値)ごとにその発生回数をお示しすると、以下のとおり。

単位: dB



| | | |
|------|-----------|------|
| Lden | 4月~10月 | 11月 |
| | 33.8~40.5 | 37.0 |

Lden: 航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標
 * 実測値及びLdenの算出に当たっては、新飛行経路を飛行した航空機の騒音以外の音は除いている。

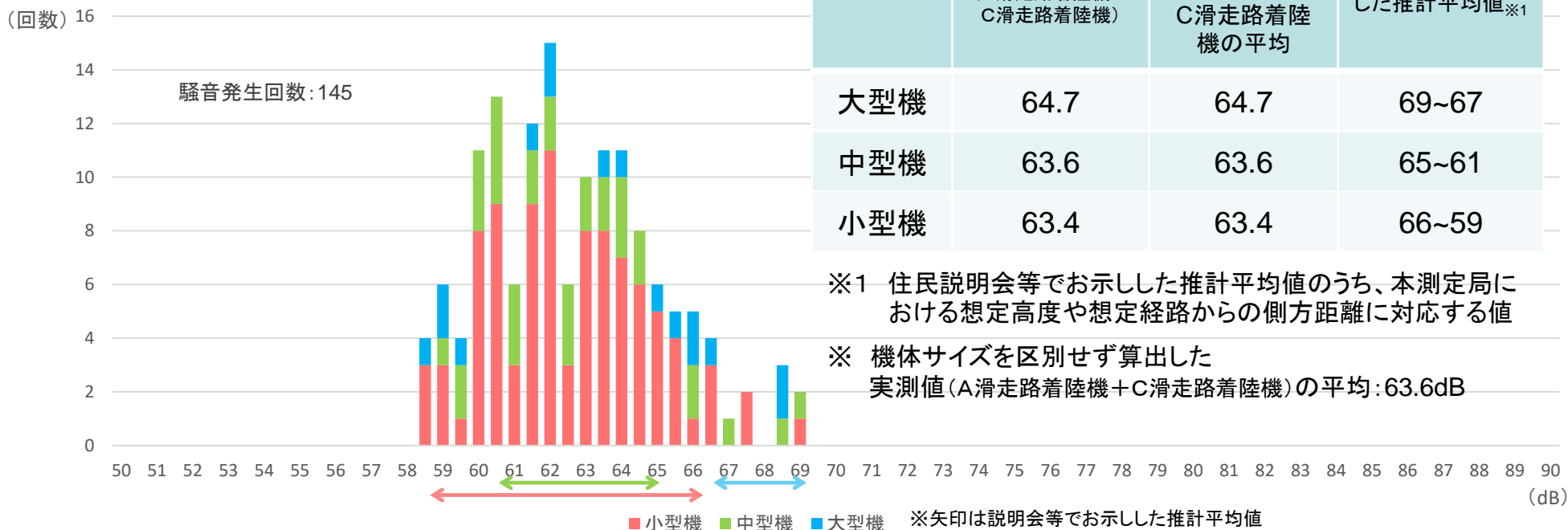
【測定結果(12月)】豊島区立千早小学校

○飛行経路と測定地点の位置関係等

- ・C滑走路好天時着陸経路のほぼ直下、羽田空港からは21km程度に位置する。高度約3,500~4,000ft(約1,050~1,200m)。
- ・A滑走路着陸経路を使用した航空機は距離が遠いため測定されていない。C滑走路悪天着陸経路を使用した航空機は距離が遠いため音が小さい。

○実測値の分布

実測値(各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値)ごとにその発生回数をお示しすると、以下のとおり。



| Lden | 4月~11月 | 12月 | 平均 |
|------|-----------|------|------|
| | 33.8~40.5 | 32.9 | 37.8 |

Lden: 航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標
* 実測値及びLdenの算出に当たっては、新飛行経路を飛行した航空機の騒音以外の音は除いている。

【測定結果(11月)】新宿区立落合第二小学校

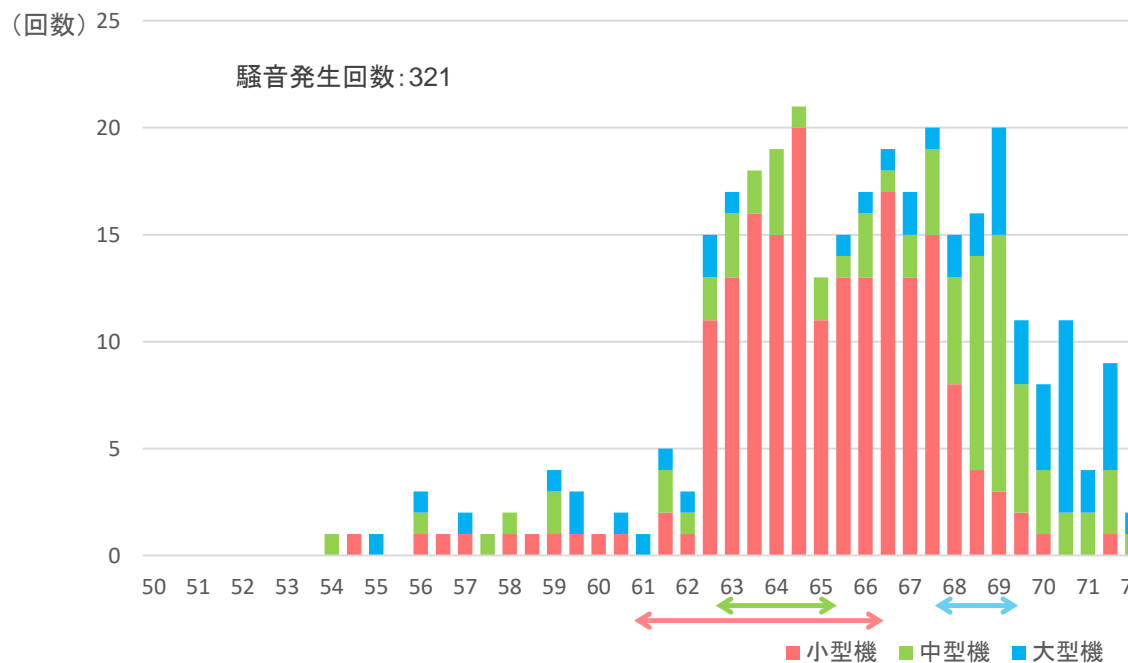
○飛行経路と測定地点の位置関係等

- ・C滑走路好天時着陸経路のほぼ直下、C滑走路悪天時着陸経路からは側方500m程度に位置する。高度約3,500ft(約1,050m)。
- ・羽田空港からは19km程度に位置する。
- ・A滑走路着陸経路を使用した航空機は距離が遠いため音が小さい。

○実測値の分布

実測値(各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値)ごとにその発生回数をお示しすると、以下のとおり。

単位: dB



| | 実測値の平均 (A滑走路着陸機 + C滑走路着陸機) | | 説明会等でお示した推計平均値※1 |
|-----|-------------------------------|------------|------------------|
| | | C滑走路着陸機の平均 | |
| 大型機 | 69.1 | 69.9 | 69~68 |
| 中型機 | 68.1 | 68.4 | 65~63 |
| 小型機 | 65.8 | 65.9 | 66~61 |

※1 住民説明会等でお示した推計平均値のうち、本測定局における想定高度や想定経路からの側方距離に対応する値

※ 機体サイズを区別せず算出した実測値(A滑走路着陸機+C滑走路着陸機)の平均: 67.2dB

※矢印は説明会等でお示した推計平均値

| | | |
|------|-----------|------|
| Lden | 4月~10月 | 11月 |
| | 35.4~43.3 | 38.9 |

Lden: 航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標
* 実測値及びLdenの算出に当たっては、新飛行経路を飛行した航空機の騒音以外の音は除いている。

【測定結果(12月)】新宿区立落合第二小学校

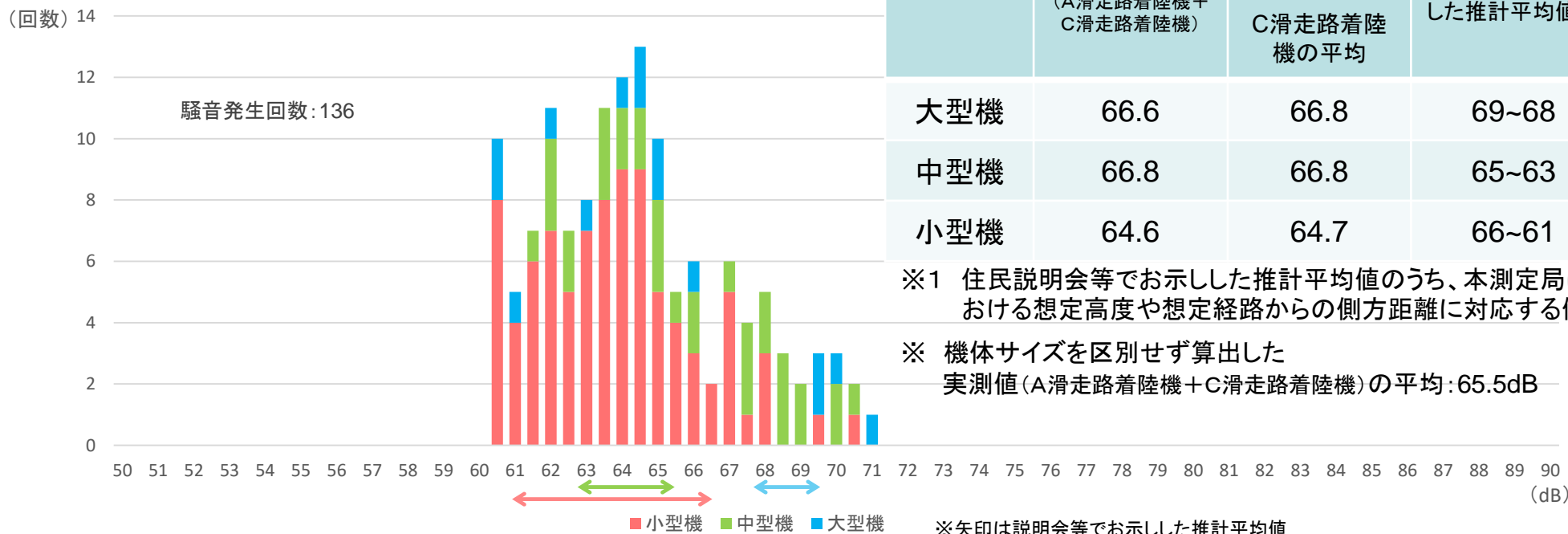
○飛行経路と測定地点の位置関係等

- ・C滑走路好天時着陸経路のほぼ直下、C滑走路悪天時着陸経路からは側方500m程度に位置する。高度約3,500ft(約1,050m)。
- ・羽田空港からは19km程度に位置する。
- ・A滑走路着陸経路を使用した航空機は距離が遠いため音が小さい。

○実測値の分布

実測値(各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値)ごとにその発生回数をお示しすると、以下のとおり。

単位: dB



| | | | |
|------|-----------|------|------|
| Lden | 4月~11月 | 12月 | 平均 |
| | 35.4~43.3 | 34.4 | 39.8 |

Lden: 航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標
 * 実測値及びLdenの算出に当たっては、新飛行経路を飛行した航空機の騒音以外の音は除いている。

【測定結果(11月)】中野区小淀ホーム

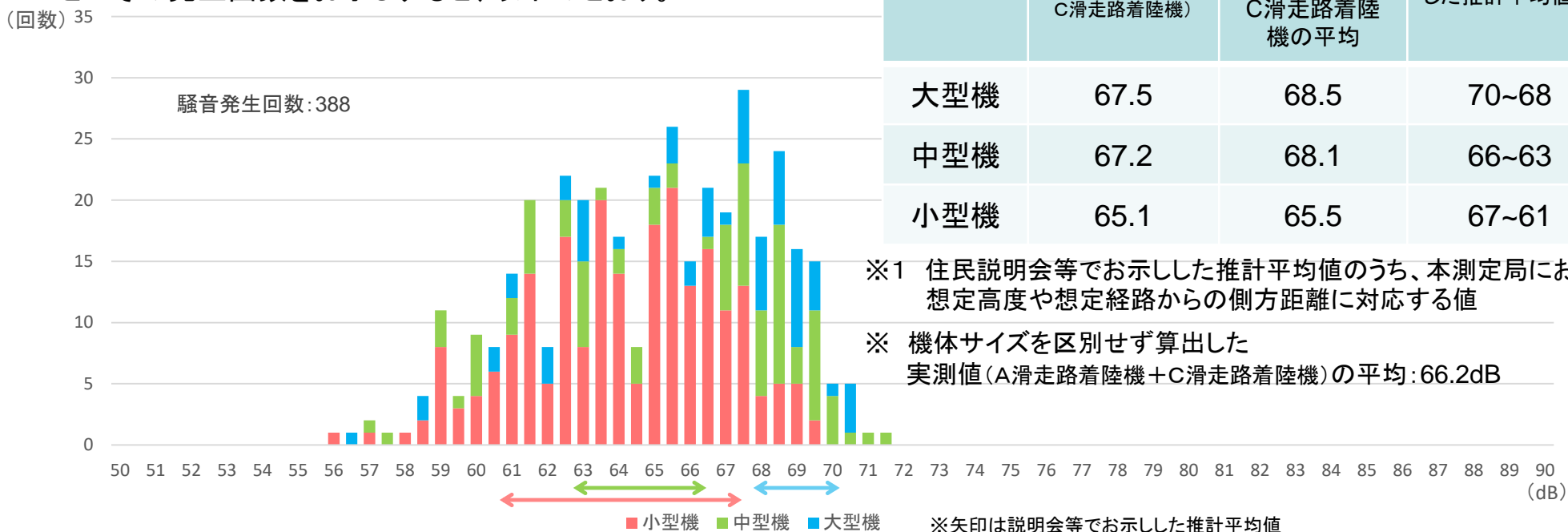
○飛行経路と測定地点の位置関係等

- ・C滑走路着陸経路寄りのA滑走路着陸経路との間に位置する。
- ・A滑走路着陸経路の側方1.4km程度、C滑走路好天時着陸経路の側方500m程度、C滑走路悪天時着陸経路の側方300m程度に位置する。高度約3,000~3,500ft(約900~1,050m)。
- ・羽田空港からは18km程度に位置する。
- ・A滑走路着陸経路を使用した航空機は距離が遠いため音が小さい。

単位: dB

○実測値の分布

実測値(各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値)ごとにその発生回数をお示しすると、以下のとおり。



| | | |
|------|-----------|------|
| Lden | 4月~10月 | 11月 |
| | 35.8~42.4 | 39.1 |

Lden: 航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標
 * 実測値及びLdenの算出に当たっては、新飛行経路を飛行した航空機の騒音以外の音は除いている。

【測定結果(12月)】中野区小淀ホーム

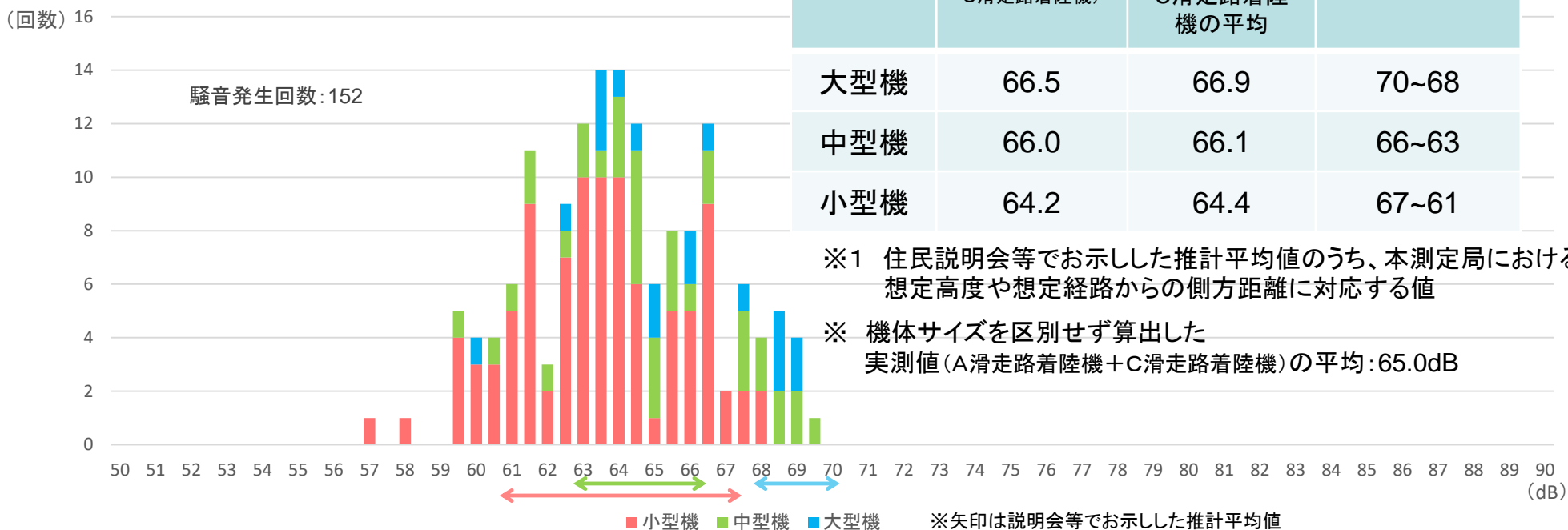
○飛行経路と測定地点の位置関係等

- ・C滑走路着陸経路寄りのA滑走路着陸経路との間に位置する。
- ・A滑走路着陸経路の側方1.4km程度、C滑走路好天時着陸経路の側方500m程度、C滑走路悪天時着陸経路の側方300m程度に位置する。高度約3,000~3,500ft(約900~1,050m)。
- ・羽田空港からは18km程度に位置する。
- ・A滑走路着陸経路を使用した航空機は距離が遠いため音が小さい。

単位：dB

○実測値の分布

実測値（各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値）ごとにその発生回数をお示しすると、以下のとおり。



| Lden | 4月~11月 | 12月 | 平均 |
|------|-----------|------|------|
| | 35.8~42.4 | 34.6 | 39.8 |

Lden: 航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標
 * 実測値及びLdenの算出に当たっては、新飛行経路を飛行した航空機の騒音以外の音は除いている。

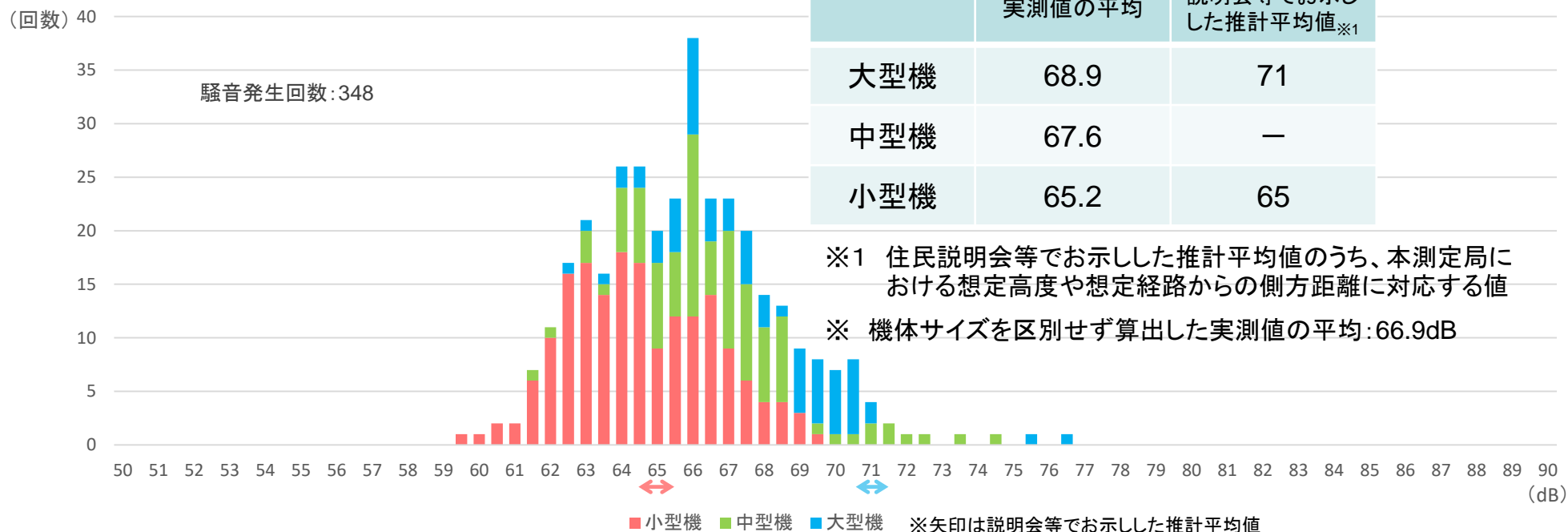
【測定結果(11月)】渋谷区立広尾中学校

○飛行経路と測定地点の位置関係等

- ・A滑走路着陸経路とC滑走路着陸経路のほぼ中間にあり、両経路の音の差が小さい。
- ・どちらからも側方800m程度、羽田空港からは12km程度に位置する。高度約2,000ft(約600m)。

○実測値の分布

実測値(各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値)
ごとにその発生回数をお示しすると、以下のとおり。



| | | |
|------|-----------|------|
| Lden | 4月～10月 | 11月 |
| | 36.1～42.4 | 39.0 |

Lden: 航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標
* 実測値及びLdenの算出に当たっては、新飛行経路を飛行した航空機の騒音以外の音は除いている。

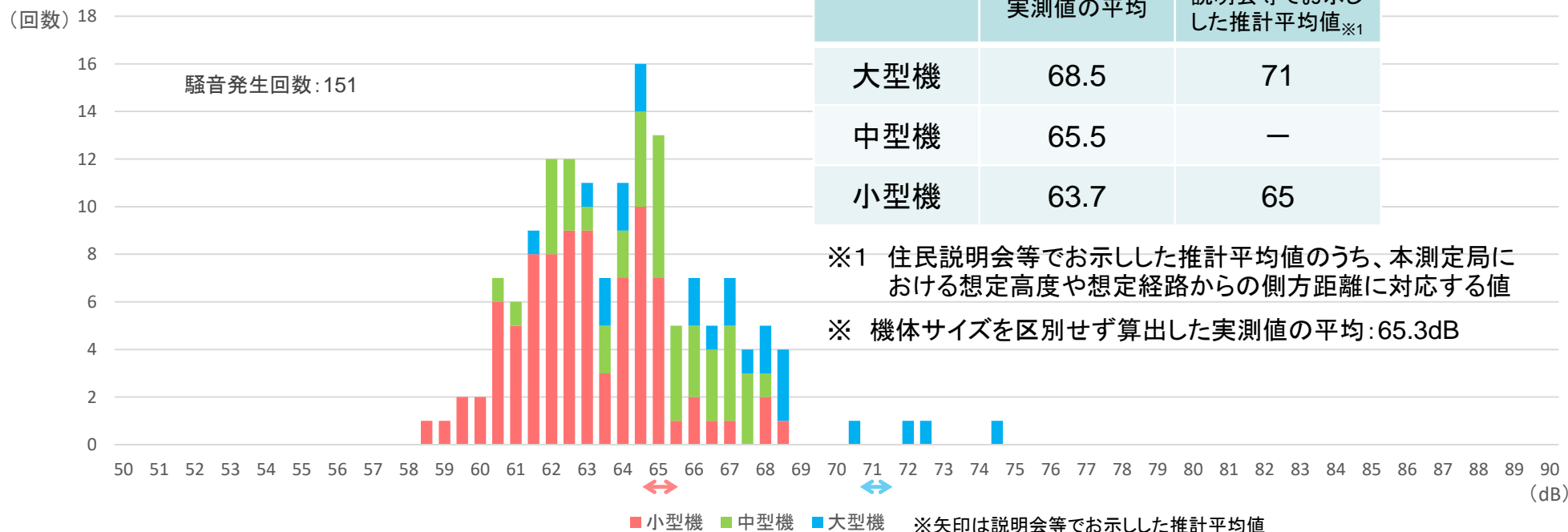
【測定結果(12月)】渋谷区立広尾中学校

○飛行経路と測定地点の位置関係等

- ・A滑走路着陸経路とC滑走路着陸経路のほぼ中間にあり、両経路の音の差が小さい。
- ・どちらからも側方800m程度、羽田空港からは12km程度に位置する。高度約2,000ft(約600m)。

○実測値の分布

実測値(各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値)ごとにその発生回数をお示しすると、以下のとおり。



| Lden | 4月～11月 | 12月 | 平均 |
|------|-----------|------|------|
| | 36.1～42.4 | 34.5 | 40.0 |

Lden: 航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標
 * 実測値及びLdenの算出に当たっては、新飛行経路を飛行した航空機の騒音以外の音は除いている。

【測定結果(11月)】目黒区立田道小学校

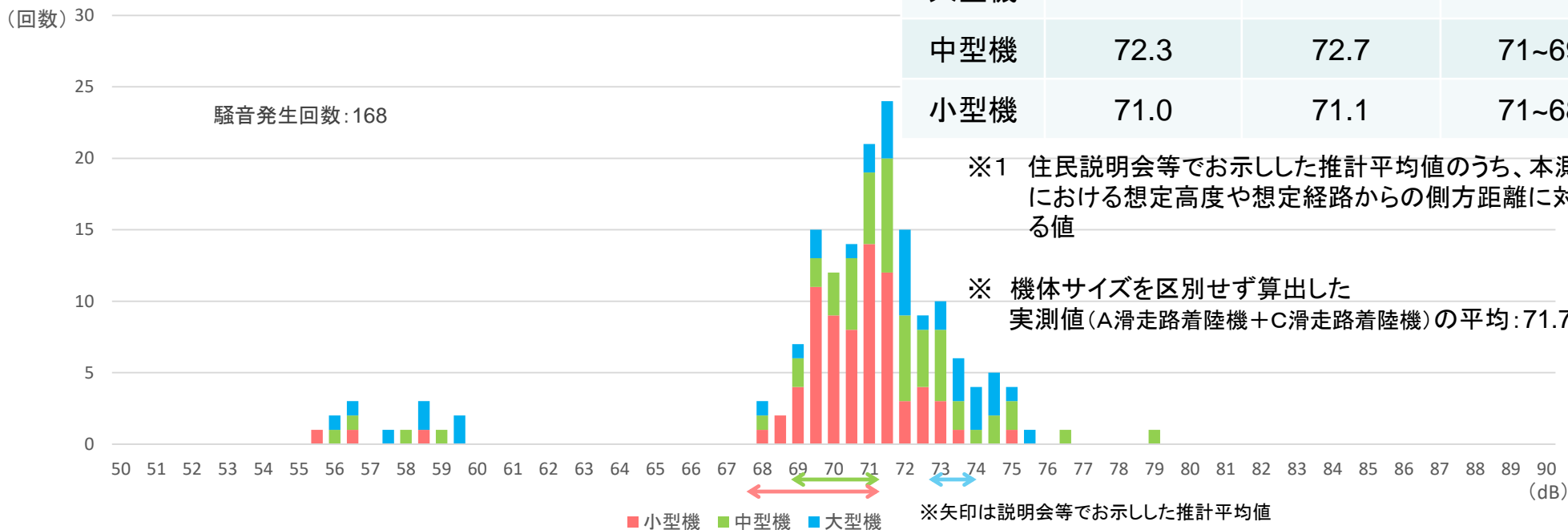
○飛行経路と測定地点の位置関係等

- ・A滑走路着陸経路の側方400m程度、羽田空港からは11km程度に位置する。高度約2,000ft(約600m)。
- ・C滑走路着陸経路を使用した航空機は距離が遠いため音が小さい。

単位: dB

○実測値の分布

実測値(各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値)ごとにその発生回数をお示しすると、以下のとおり。



| | | |
|------|-----------|------|
| Lden | 4月~10月 | 11月 |
| | 37.0~42.7 | 40.0 |

Lden: 航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標
 * 実測値及びLdenの算出に当たっては、新飛行経路を飛行した航空機の騒音以外の音は除いている。

【測定結果(12月)】目黒区立田道小学校

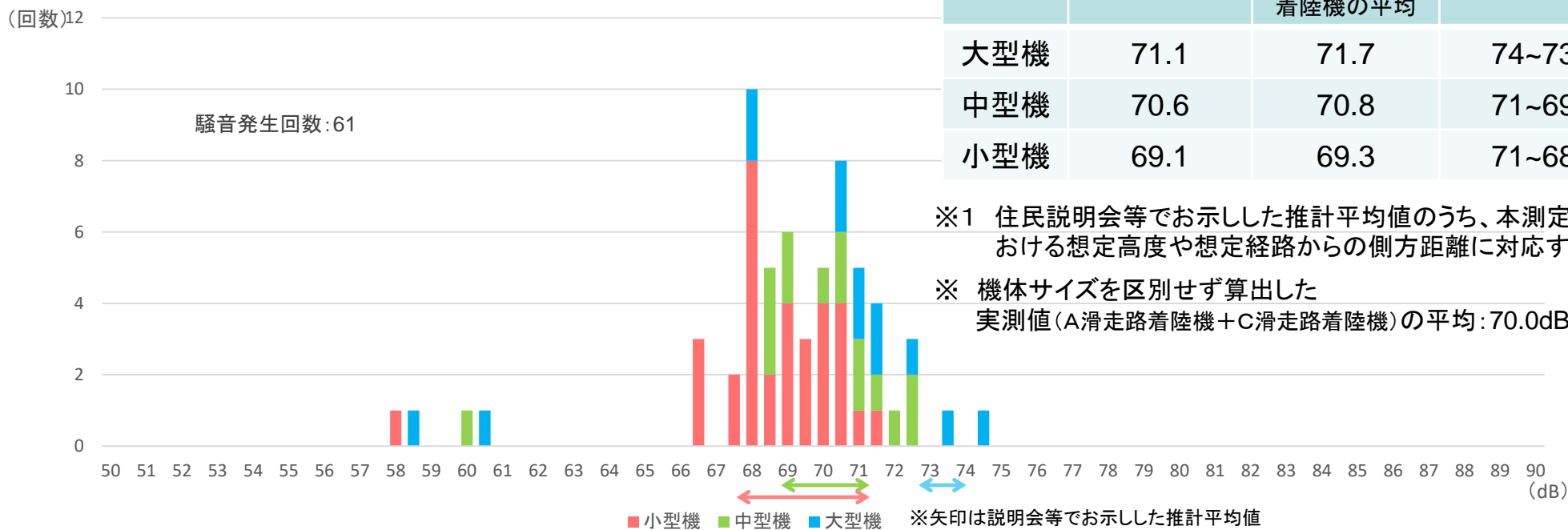
○飛行経路と測定地点の位置関係等

- ・A滑走路着陸経路の側方400m程度、羽田空港からは11km程度に位置する。高度約2,000ft(約600m)。
- ・C滑走路着陸経路を使用した航空機は距離が遠いため音が小さい。

○実測値の分布

実測値（各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値）
ごとにその発生回数をお示しすると、以下のとおり。

単位：dB



| Lden | 4月～11月 | 12月 | 平均 |
|------|--------|-----------|------|
| | | 37.0～42.7 | 34.7 |

Lden: 航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標
* 実測値及びLdenの算出に当たっては、新飛行経路を飛行した航空機の騒音以外の音は除いている。

【測定結果(11月)】港区立高輪台小学校

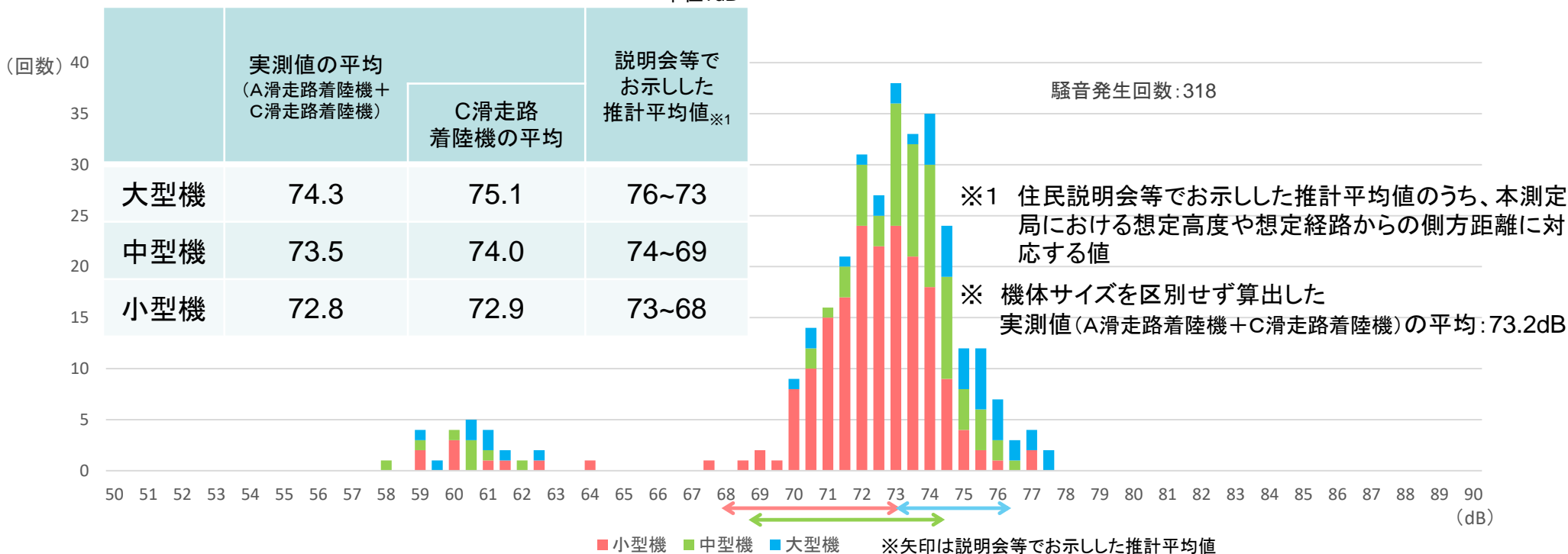
○飛行経路と測定地点の位置関係等

- ・C滑走路着陸経路のほぼ直下、羽田空港から9km程度に位置する。高度約1,500~2,000ft(約450~600m)。
- ・A滑走路着陸経路を使用した航空機は距離が遠いため音が小さい。

○実測値の分布

実測値(各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値)
ごとにその発生回数をお示しすると、以下のとおり。

単位: dB



| | | |
|------|-----------|------|
| Lden | 4月~10月 | 11月 |
| | 41.0~48.5 | 44.3 |

Lden: 航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標

* 実測値及びLdenの算出に当たっては、新飛行経路を飛行した航空機の騒音以外の音は除いている。

【測定結果(12月)】港区立高輪台小学校

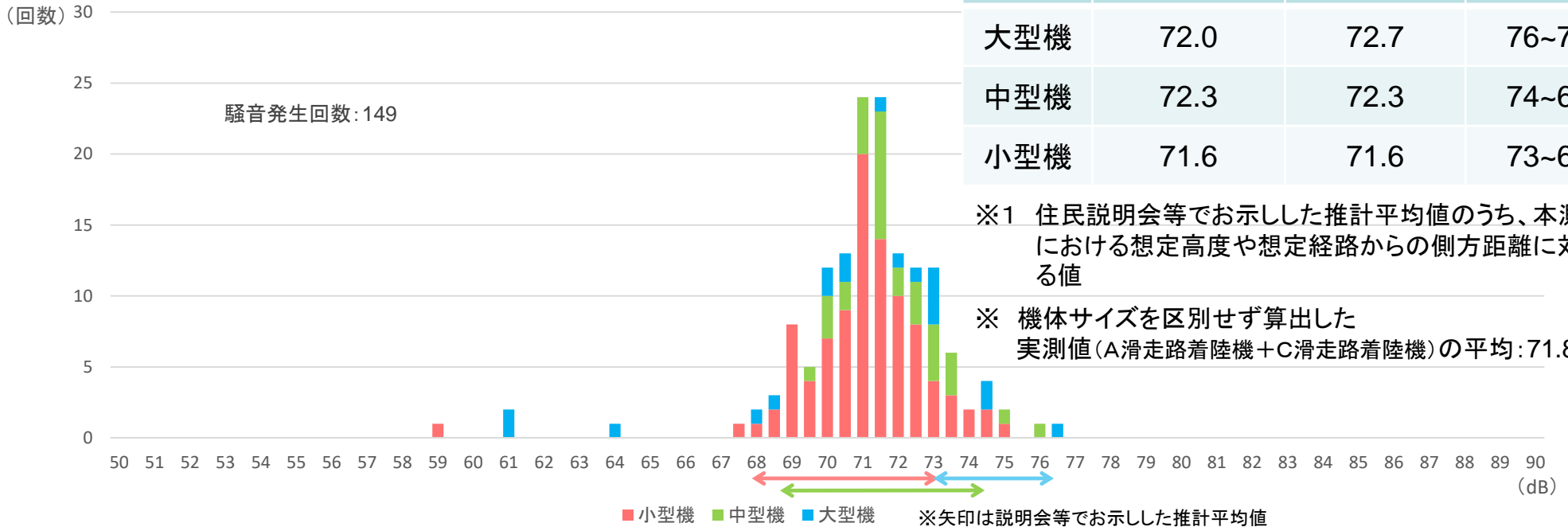
○飛行経路と測定地点の位置関係等

- ・C滑走路着陸経路のほぼ直下、羽田空港から9km程度に位置する。高度約1,500~2,000ft(約450~600m)。
- ・A滑走路着陸経路を使用した航空機は距離が遠いため音が小さい。

○実測値の分布

実測値（各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値）ごとにその発生回数をお示しすると、以下のとおり。

単位：dB



| | | | |
|------|-----------|------|------|
| Lden | 4月~11月 | 12月 | 平均 |
| | 41.0~48.5 | 39.5 | 45.6 |

Lden：航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標
 * 実測値及びLdenの算出に当たっては、新飛行経路を飛行した航空機の騒音以外の音は除いている。

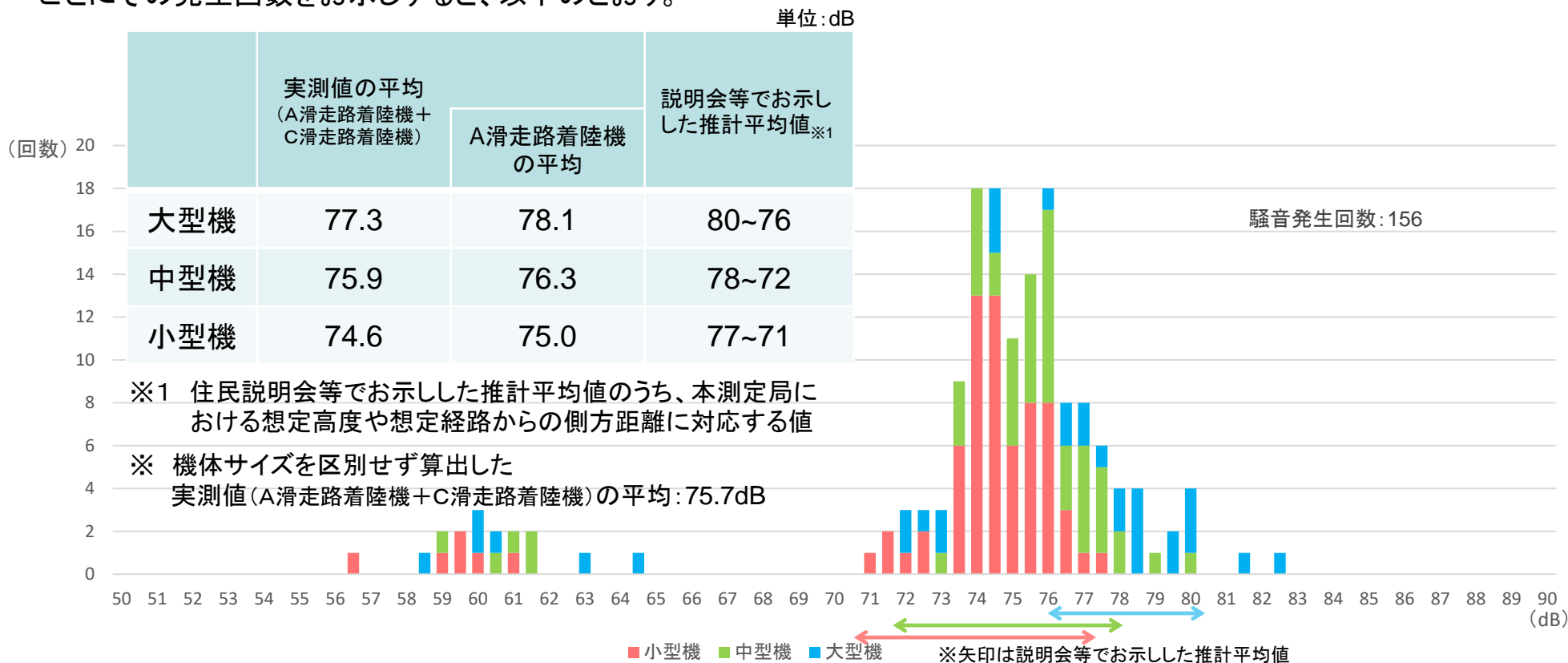
【測定結果(11月)】東京都下水道局南部下水道事務所品川出張所

○飛行経路と測定地点の位置関係等

- ・A滑走路着陸経路のほぼ直下、羽田空港からは7km程度に位置する。高度約1,000~1,500ft(約300~450m)。
- ・C滑走路着陸経路を使用した航空機は距離が遠いため音が小さい。

○実測値の分布

実測値(各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値)ごとにその発生回数をお示しすると、以下のとおり。



| | | |
|-------------|-----------|------|
| Lden | 4月~10月 | 11月 |
| | 40.0~47.0 | 43.0 |

Lden: 航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標
 * 実測値及びLdenの算出に当たっては、新飛行経路を飛行した航空機の騒音以外の音は除いている。

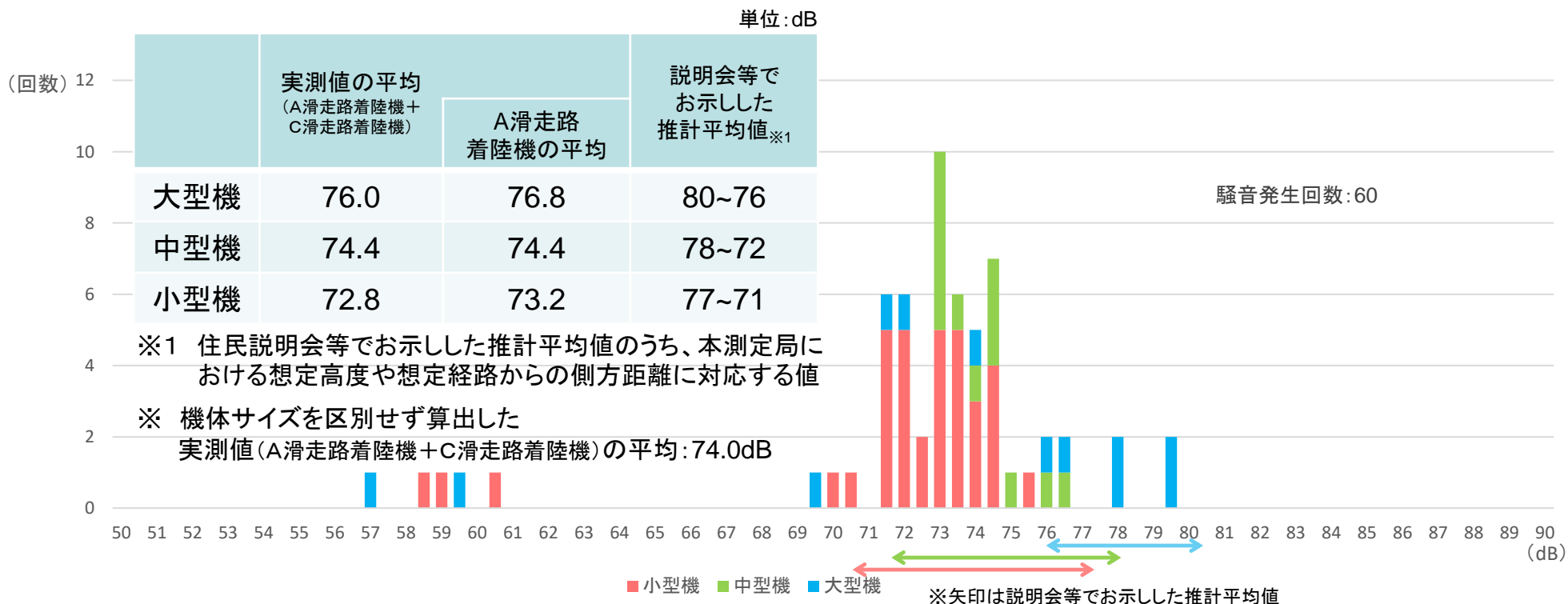
【測定結果(12月)】東京都下水道局南部下水道事務所品川出張所

○飛行経路と測定地点の位置関係等

- ・A滑走路着陸経路のほぼ直下、羽田空港からは7km程度に位置する。高度約1,000~1,500ft(約300~450m)。
- ・C滑走路着陸経路を使用した航空機は距離が遠いため音が小さい。

○実測値の分布

実測値(各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値)
ごとにその発生回数をお示しすると、以下のとおり。



| Lden | 4月~11月 | 12月 | 平均 |
|------|--------|-----------|------|
| | | 40.0~47.0 | 37.0 |

Lden: 航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標
* 実測値及びLdenの算出に当たっては、新飛行経路を飛行した航空機の騒音以外の音は除いている。

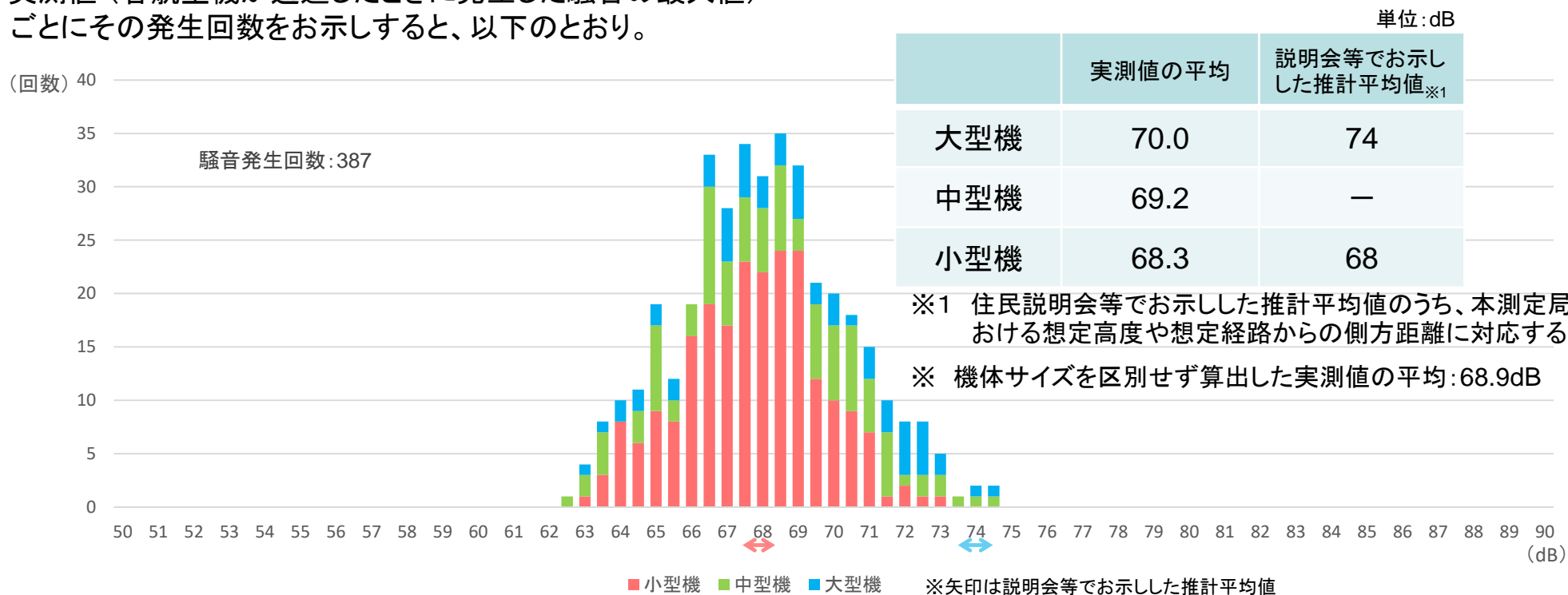
【測定結果(11月)】東京都立産業技術高等専門学校品川キャンパス

○飛行経路と測定地点の位置関係等

- ・A滑走路着陸経路とC滑走路着陸経路の中間の場所にあり、両経路の音の差が小さい。
- ・A滑走路着陸経路の側方1km程度、C滑走路着陸経路の側方700m程度、羽田空港からは6km程度に位置する。高度約1,000ft(約300m)。

○実測値の分布

実測値（各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値）
ごとにその発生回数をお示しすると、以下のとおり。



| | | |
|------|-----------|------|
| Lden | 4月～10月 | 11月 |
| | 36.3～43.3 | 39.7 |

Lden: 航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標
* 実測値及びLdenの算出に当たっては、新飛行経路を飛行した航空機の騒音以外の音は除いている。

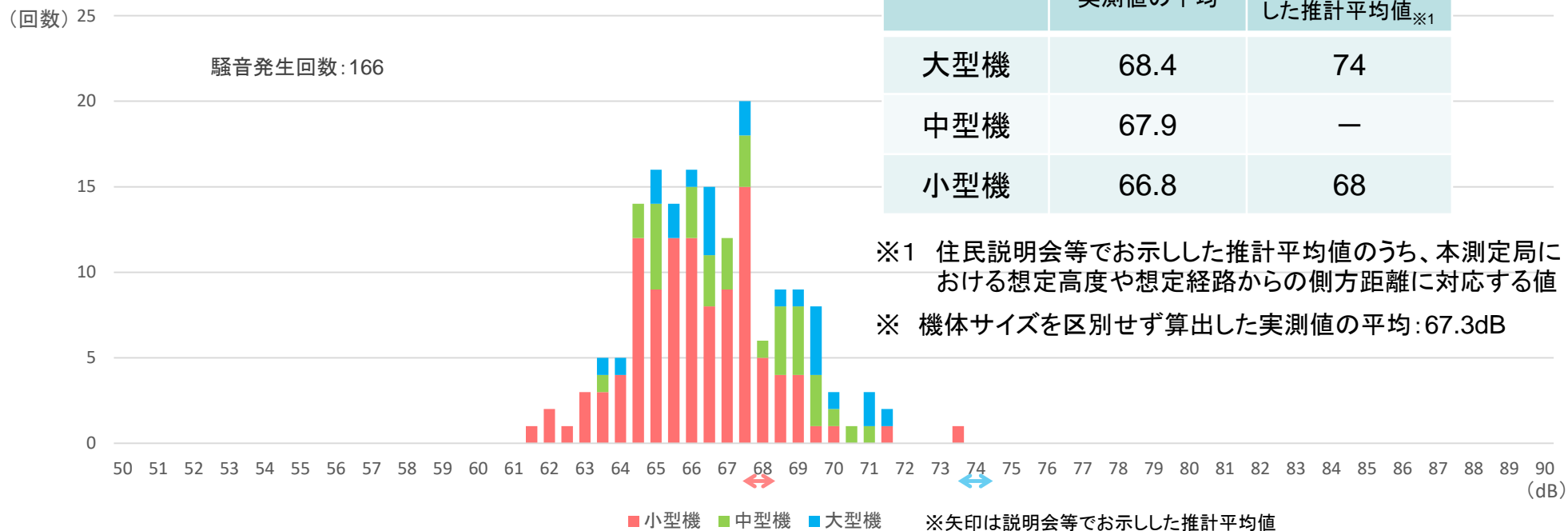
【測定結果(12月)】東京都立産業技術高等専門学校品川キャンパス

○飛行経路と測定地点の位置関係等

- ・A滑走路着陸経路とC滑走路着陸経路の中間の場所にあり、両経路の音の差が小さい。
- ・A滑走路着陸経路の側方1km程度、C滑走路着陸経路の側方700m程度、羽田空港からは6km程度に位置する。高度約1,000ft(約300m)。

○実測値の分布

実測値（各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値）ごとにその発生回数をお示しすると、以下のとおり。



| Lden | 4月～11月 | 12月 | 平均 |
|------|-----------|------|------|
| | 36.3～43.3 | 34.7 | 40.8 |

Lden: 航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標
 * 実測値及びLdenの算出に当たっては、新飛行経路を飛行した航空機の騒音以外の音は除いている。

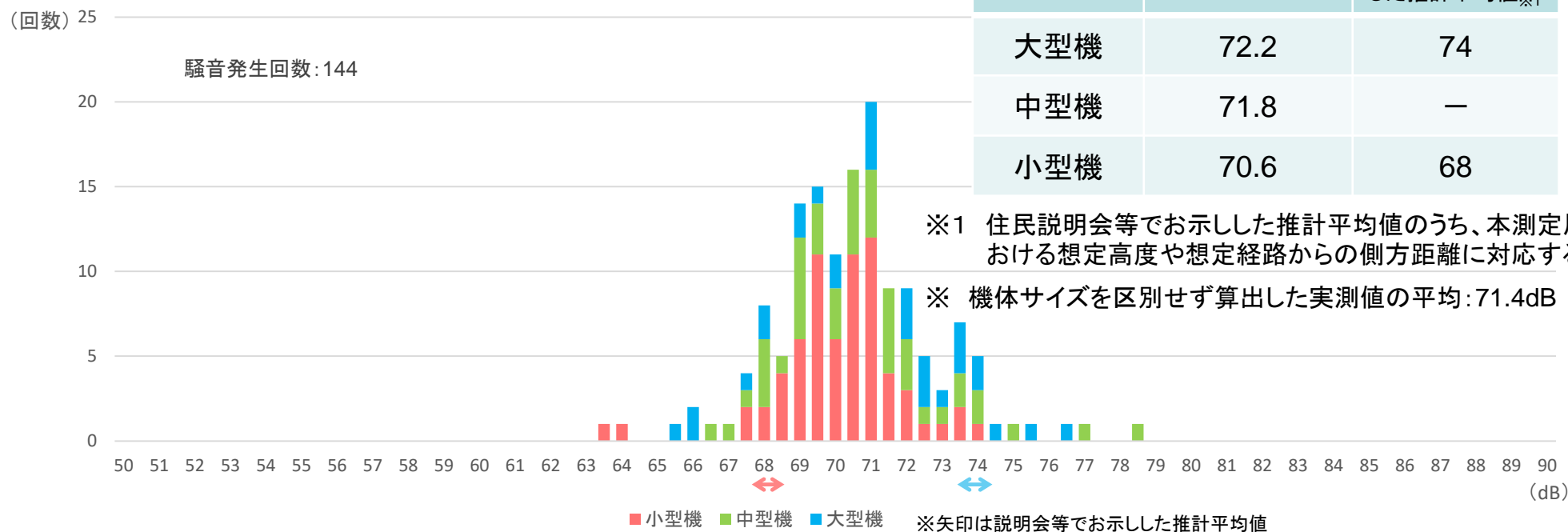
【測定結果(11月)】東京都下水道局八潮ポンプ所

○飛行経路と測定地点の位置関係等

- ・A滑走路着陸経路とC滑走路着陸経路の中間の場所にあり、両経路の音の差が小さい。
- ・A滑走路着陸経路の側方700m程度、C滑走路着陸経路の側方1km程度、羽田空港からは5km程度に位置する。高度約1,000ft(約300m)。

○実測値の分布

実測値（各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値）ごとにその発生回数をお示しすると、以下のとおり。



| | | |
|------|-----------|------|
| Lden | 4月～10月 | 11月 |
| | 31.8～40.5 | 38.1 |

Lden: 航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標
 * 実測値及びLdenの算出に当たっては、新飛行経路を飛行した航空機の騒音以外の音は除いている。

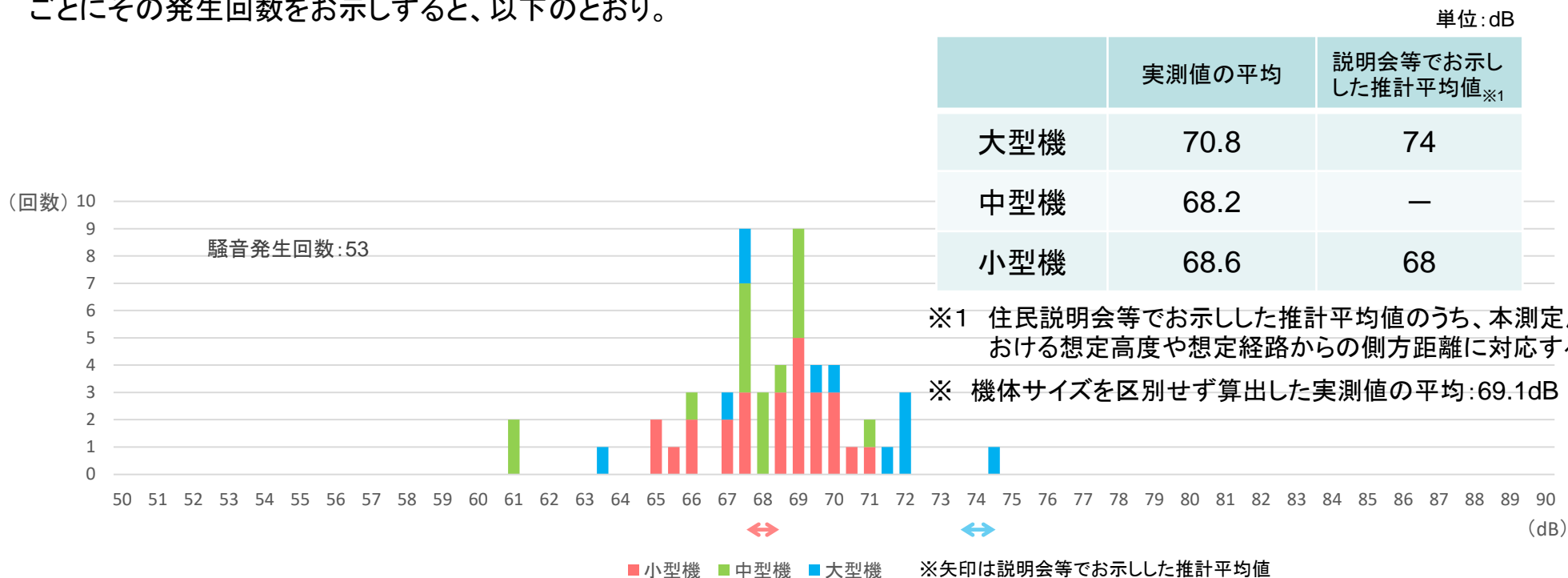
【測定結果(12月)】東京都下水道局八潮ポンプ所

○飛行経路と測定地点の位置関係等

- ・A滑走路着陸経路とC滑走路着陸経路の中間の場所にあり、両経路の音の差が小さい。
- ・A滑走路着陸経路の側方700m程度、C滑走路着陸経路の側方1km程度、羽田空港からは5km程度に位置する。高度約1,000ft(約300m)。

○実測値の分布

実測値（各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値）
ごとにその発生回数をお示しすると、以下のとおり。



| Lden | 4月～11月 | 12月 | 平均 |
|------|-----------|------|------|
| | 31.8～40.5 | 32.2 | 37.7 |

Lden: 航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標
* 実測値及びLdenの算出に当たっては、新飛行経路を飛行した航空機の騒音以外の音は除いている。

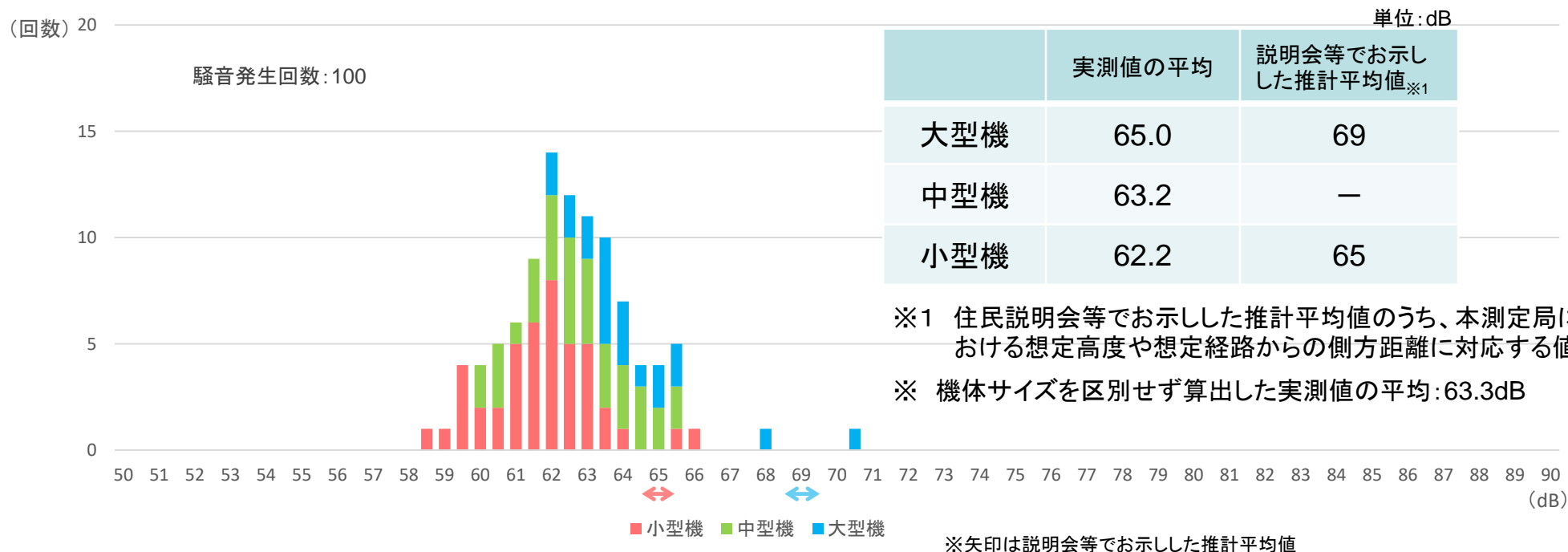
【測定結果(11月)】大田区立大森第五小学校

○飛行経路と測定地点の位置関係等

・A滑走路着陸経路の側方1.2km程度、羽田空港から4km程度に位置する。高度約700ft(約210m)。

○実測値の分布

実測値(各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値)ごとにその発生回数をお示しすると、以下のとおり。



| | | |
|------|-----------|------|
| Lden | 4月～10月 | 11月 |
| | 20.4～31.9 | 30.4 |

Lden: 航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標
 * 実測値及びLdenの算出に当たっては、新飛行経路を飛行した航空機の騒音以外の音は除いている。

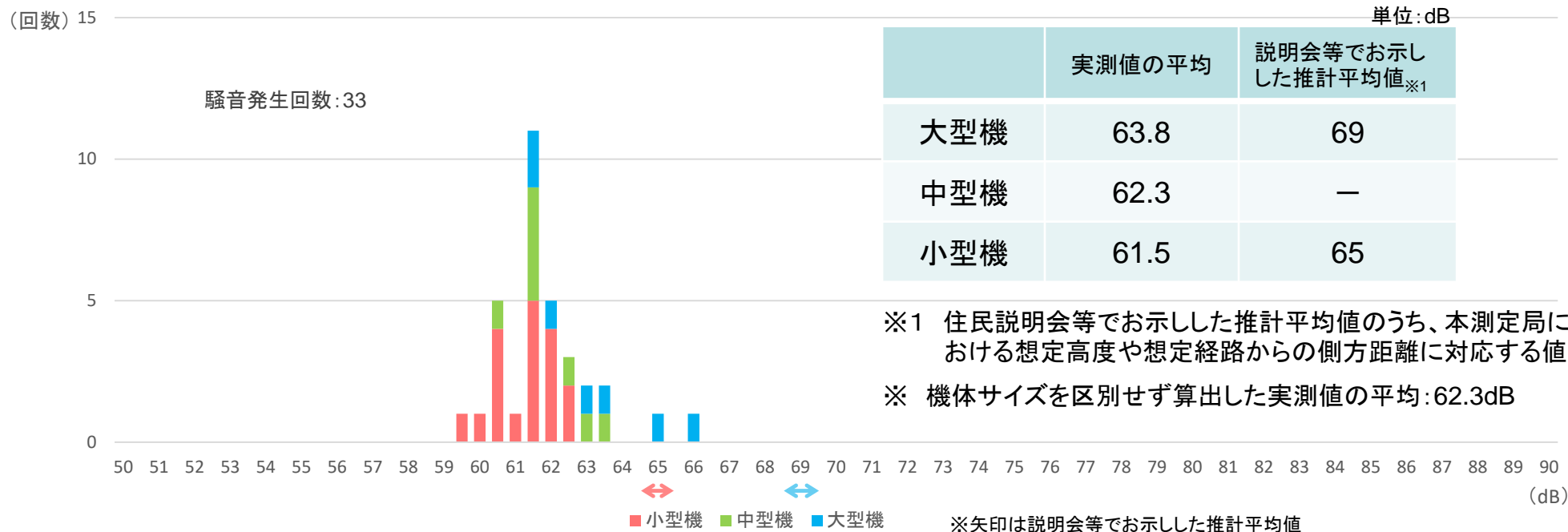
【測定結果(12月)】大田区立大森第五小学校

○飛行経路と測定地点の位置関係等

・A滑走路着陸経路の側方1.2km程度、羽田空港から4km程度に位置する。高度約700ft(約210m)。

○実測値の分布

実測値(各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値)ごとにその発生回数をお示しすると、以下のとおり。



| Lden | 4月～11月 | 12月 | 平均 |
|------|-----------|------|------|
| | 20.4～31.9 | 25.0 | 29.5 |

Lden: 航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標
 * 実測値及びLdenの算出に当たっては、新飛行経路を飛行した航空機の騒音以外の音は除いている。

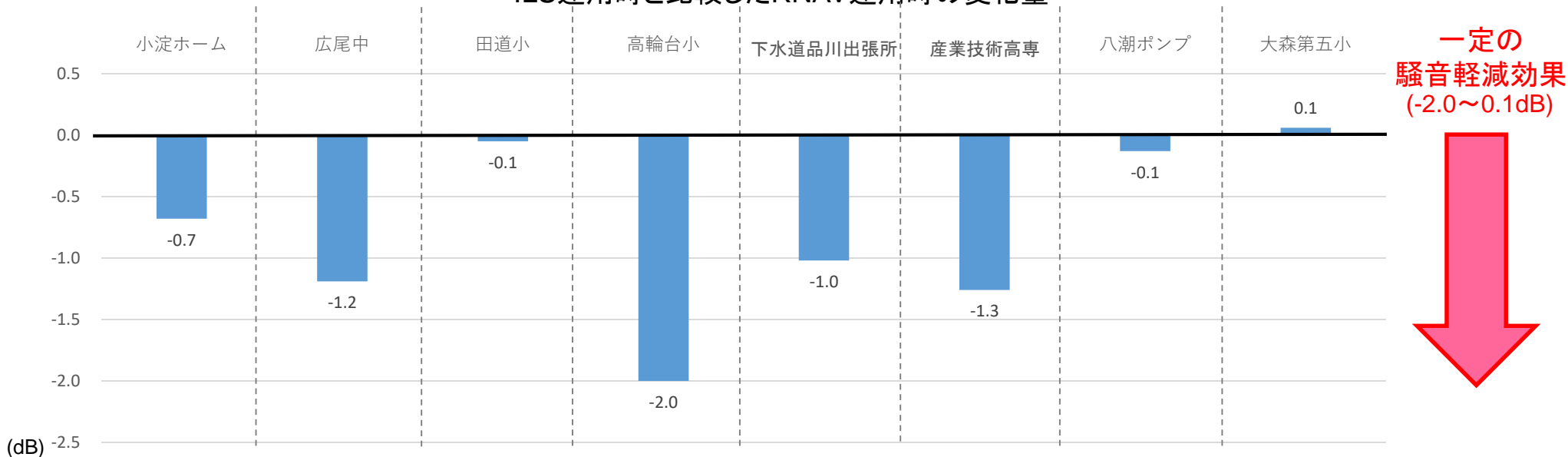
騒音軽減効果を比較する騒音測定局について

- ▶ 降下角が3度と3.45度の場合の騒音を比較可能な小淀ホーム～東京都下水道局八潮ポンプ所までの8か所において、騒音軽減効果を分析いたしました。



ILS運用時(3度の降下角)の実測値の平均を基準にRNAV運用時(3度より大きい降下角)の実測値の平均を比較したところ、RNAV運用時の方が騒音が小さく、実際に騒音が軽減されていることが確認できた。今後も引き続きモニタリングを実施していく。

ILS運用時と比較したRNAV運用時の変化量



- ・3度と3.45度の高度差による騒音軽減効果は距離の要素だけで計算すると1デシベル程度であり、高度が上がり距離が離れたことに起因すると考えられる騒音軽減効果が継続的に確認できている。渋谷区立広尾中学校、東京都立産業技術高等専門学校及び八潮ポンプ所はA滑走路着陸経路とC滑走路着陸経路の中間にあり、大森第五小学校はA滑走路着陸経路から西側に大きく離れた地点にあるため、高度差による騒音軽減効果が少ないと考えられるが、広尾中学校及び産業技術高等専門学校においては1デシベルを超える騒音軽減が見られている。
- ・田道小学校はC滑走路着陸経路から約2km離れていることから、C滑走路着陸経路における高度引き上げによる騒音軽減効果が非常に小さく、田道小学校における実測値全体での高度引き上げによる騒音軽減効果が引き下げられていると考えられる。
- ・新経路運用開始後のILS運用日は、計8日間(4月:1日、6月:3日、7月:3日、9月:1日)であることから、実機飛行確認から12月までの期間のデータで評価を行った。

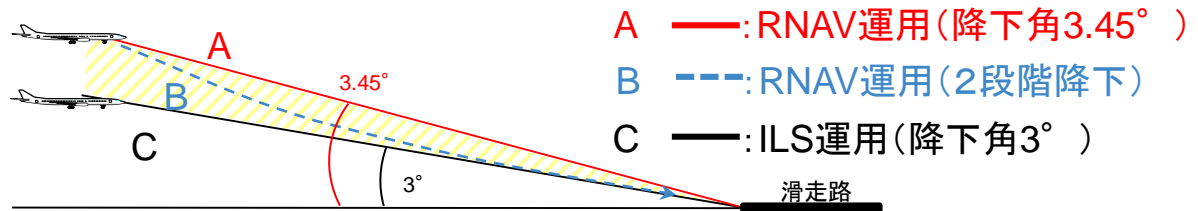
※上記は各測定局で実際に測定された航空機騒音(LAmax)をRNAV運用のものとILS運用のものに分けてそれぞれパワー平均し比較したものである。

※RNAV経路とILS経路がほぼ同じ場所を通る(高度だけが異なる)測定局の変化量を示している。

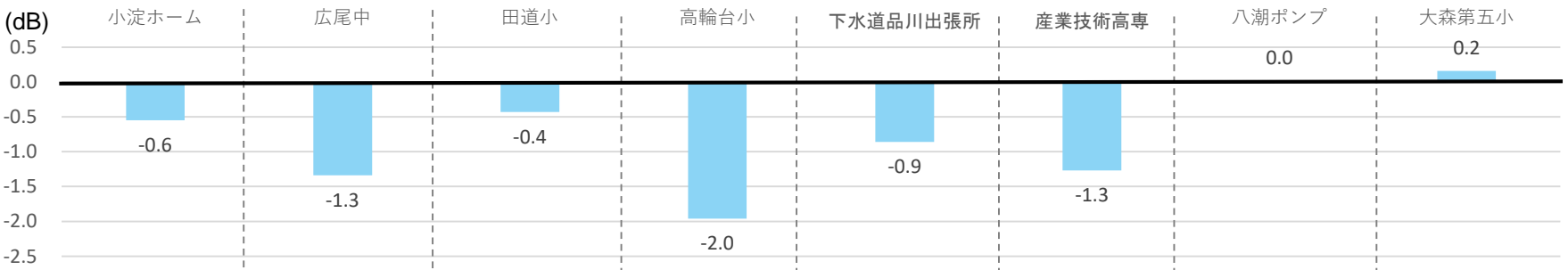
※小淀ホームはRNAV経路とILS経路で200m~300m程度(水平方向)離れている。

RNAV運用時(3.45度の降下角)に角度をできるだけ維持して降下している着陸機(図示A)と2段階降下(1,500ft付近で3度に会合)をしている着陸機(図示B)の実測値の平均を比較したところ、全体としてみると角度をできるだけ維持している着陸機の方が騒音軽減効果がより大きい傾向にあることが確認できた。今後も引き続きモニタリングを実施していく。

<RNAV運用(3.45度降下)と2段階降下のイメージ図>



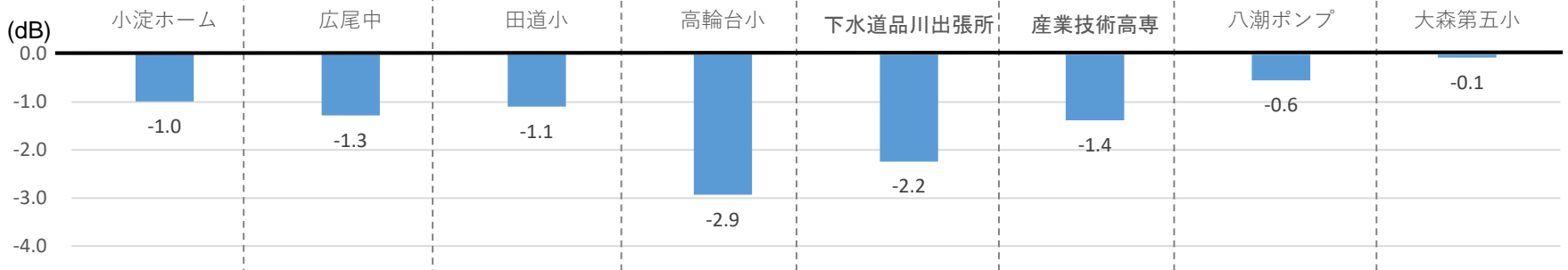
ILS運用時と比較した2段階降下で着陸した場合の変化量(BとCの比較)



軽減効果
(-2.0~0.2dB)



ILS運用時と比較した3.45度継続進入で着陸した場合の変化量(AとCの比較)



軽減効果
(-2.9~-0.1dB)

